

## 18. 廃棄物処理場 (AAF)

表 18 廃棄物処理場(AAF)プラントウォークダウン結果まとめ(1/3)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
01	B1F - MB2F	低放射性廃液貯槽 (313V10)	R010	-	AAF-01-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
02	B1F - MB2F	低放射性廃液貯槽 (313V11)	R011	-	AAF-02-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
03	B1F - MB2F	低放射性廃液貯槽 (314V12)	R012	-	AAF-03-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
04	B1F - MB2F	低放射性廃液貯槽 (314V13)	R013	-	AAF-04-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
05	B1F - MB2F	低放射性廃液貯槽 (314V14)	R014	-	AAF-05-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
06	B1F - MB2F	放出廃液貯槽 (316V10)	R015	-	AAF-06-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
07	B1F - MB2F	放出廃液貯槽 (316V11)	R016	-	AAF-07-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
08	B1F - MB2F	放出廃液貯槽 (316V12)	R017	-	AAF-08-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
09	B1F	中間受槽 (312V10~312V12)	R018	-	AAF-09-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
10	B1F	廃希釈剤貯槽 (318V10)	R022	-	AAF-10-写 02	AAF-10-写 03 (温度警報装置: 318FDT022、温度記録 上限緊急操作装置: 318TRP+10)	AAF-10-写 04 (G101)	-	-	-	-	AAF-10-写 07 (水噴霧消火設備 操作盤:G101、水 噴霧消火設備制御 弁:G180 炭酸ガス消火設備 操作盤:G101、炭 酸消火設備制御 弁:G180)	-	・セル内機器 ・TBP、ドデカン
11	B1F	廃溶媒・廃希釈剤貯槽 (318V11)	R023	-	AAF-11-写 02	AAF-11-写 03 (温度警報装置: 318FDT023、温度記録 上限緊急操作装置: 318TRP+11)	同上	-	-	-	-	同上	-	・セル内機器 ・TBP、ドデカン
12	B1F - MB2F	低放射性濃縮廃液貯槽 (331V10)	R050	-	AAF-12-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
13	B1F - MB2F	低放射性濃縮廃液貯槽 (331V11)	R051	-	AAF-13-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器



表 18 廃棄物処理場(AAF)プラントウォークダウン結果まとめ(2/3)






No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)	最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)	その他の消火設備 (部屋/距離 m)				
14	B1F - MB2F	低放射性濃縮廃液貯槽 (331V12)	R052	-	AAF-14-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
15	1F	仕掛品 (置場)	G101	AAF-15-写 01	AAF-15-写 02	AAF-15-写 03 (熱感知器:5基)	- (分析所(CB)の安全管理室(G220))	AAF-15-写 05 (G101)	約 1 m	AAF-15-写 06 (G105)	約 10 m	-	-	
16	1F	仕掛品 (置場)	G180	AAF-16-写 01	AAF-16-写 02	AAF-16-写 03 (熱感知器:3基)	同上	AAF-16-写 05 (G180)	約 3 m	AAF-16-写 06 (G101)	約 10 m	-	-	
17	1F	仕掛品 (置場)	A104	AAF-17-写 01	AAF-17-写 02	AAF-17-写 03 (熱感知器:2基)	同上	AAF-17-写 05 (A191)	約 5 m	AAF-17-写 06 (A191)	約 5 m	-	-	
18	1F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物	A142	AAF-18-写 01	AAF-18-写 02	AAF-18-写 03 (熱感知器:8基、煙感知器:5基)	同上	AAF-18-写 05 (A142)	約 1 m	AAF-18-写 06 (A143)	約 15 m	-	-	・ぼろ及び紙くず
19	1F	仕掛品 (置場)	A143	AAF-19-写 01	AAF-19-写 02	AAF-19-写 03 (熱感知器:27基)	同上	AAF-19-写 05 (A143)	約 5 m	同上	約 5 m	AAF-19-写 07 (水噴霧消火設備 操作盤:A145)	-	
20	1F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物 (A191側)	A143	AAF-20-写 01	AAF-20-写 02	AAF-20-写 03 (熱感知器:27基)	同上	AAF-20-写 05 (A143)	約 3 m	AAF-20-写 06 (A143)	約 3 m	同上	-	・ぼろ及び紙くず
21	1F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物 (A141側)	A143	AAF-21-写 01	AAF-21-写 02	AAF-21-写 03 (熱感知器:27基)	同上	AAF-21-写 05 (A143)	約 3 m	同上	約 10 m	同上	-	・ぼろ及び紙くず
22	1F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物 (A140-A141間)	A143	AAF-22-写 01	AAF-22-写 02	AAF-22-写 03 (熱感知器:27基)	同上	AAF-22-写 05 (A143)	約 3 m	AAF-20-写 06 (A143)	約 10 m	同上	-	・ぼろ及び紙くず
23	1F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物 (A144側)	A143	AAF-23-写 01	AAF-23-写 02	AAF-23-写 03 (熱感知器:27基)	同上	同上	約 3 m	同上	約 5 m	同上	-	・ぼろ及び紙くず
24	1F	仕掛品 (置場)	A191	AAF-24-写 01	AAF-24-写 02	AAF-24-写 03** (熱感知器:3基、煙感知器:2基)	同上	AAF-17-写 05 (A191)	約 5 m	AAF-17-写 06 (A191)	約 5 m	-	-	**2Fに設置
25	1F	仕掛品 (保管場所)	A191	AAF-25-写 01	AAF-25-写 02	AAF-25-写 03** (熱感知器:3基、煙感知器:2基)	同上	AAF-25-写 05 (A142)	約 3 m	同上	約 15 m	-	-	**M3Fに設置
26	1F	ヨウ素フィルタ (AgX、活性炭)	A102	AAF-26-写 01	AAF-26-写 02	AAF-26-写 03 (熱感知器:16基)	同上	AAF-26-写 05 (A102)	約 10 m	AAF-15-写 06 (G105)	約 15 m	-	-	
27	2F	少量未満危険物	A142	AAF-27-写 01	AAF-27-写 02	AAF-27-写 03 (熱感知器:8基、煙感知器:5基)	同上	AAF-27-写 05 (A142)	約 3 m	AAF-27-写 06 (G291)	約 20 m	-	-	・塗料等
28	2F	仕掛品 (置場)	G280	AAF-28-写 01	AAF-28-写 02	AAF-28-写 03** (熱感知器:4基)	同上	AAF-28-写 05 (G290)	約 10 m	AAF-28-写 06 (G290)	約 10 m	-	-	**M3Fに設置


表 18 廃棄物処理場(AAF)プラントワークダウン結果まとめ(3/3)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
29	2F	仕掛品 (置場)	A204	AAF-29-写 01	AAF-29-写 02	AAF-29-写 03 (熱感知器:2基)	同上	AAF-29-写 05 (A145)	約 10 m	AAF-27-写 06 (G291)	約 10 m	-	-	
30	2F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物	A241	AAF-30-写 01	AAF-30-写 02	AAF-30-写 03 (熱感知器:3基)	同上	AAF-30-写 05 (A241)	約 1 m	同上	約 15 m	-	-	・ぼろ及び紙くず
31	3F	少量未満危険物	G401	AAF-31-写 01	AAF-31-写 02	AAF-31-写 03 (熱感知器:8基)	同上	AAF-31-写 05 (G401)	約 10 m	AAF-31-写 06 (G401)	約 10 m	-	-	・染色浸透探傷 剤等
32	3F	仕掛品 (置場)	A404	AAF-32-写 01	AAF-32-写 02	AAF-32-写 03 (熱感知器:1基)	同上	AAF-32-写 05 (G490)	約 5 m	AAF-32-写 06 (G490)	約 5 m	-	-	
33	3F	仕掛品 (置場)	A405	AAF-33-写 01	AAF-33-写 02	AAF-33-写 03 (熱感知器:8基、煙感 知器 1基)	同上	AAF-33-写 05 (A405)	約 5 m	AAF-33-写 06 (A405)	約 5 m	-	-	

注 「別添 6-1-3-4 高放射性廃液貯蔵場(HAW), ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の分離精製工場(MP)等の施設の外部事象に対する安全対策に関する説明書」の「表 3-1 その他の施設における放射性物質の貯蔵・保管の状況(令和 2 年 6 月末時点)」に示す放射性物質等、各施設の廃棄物の仕掛品(置場及び保管場所)、危険物(少量未満危険物を含む。)

 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	セル内温度警報(FDI)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図18(1)廃棄物処理場(AAF) 地下1階平面図






















	管理区域
調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物
火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	セル内温度警報(FDI)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)
消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図18(2) 廃棄物処理場(AAF) 地下中2階平面図

 管理区域



調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	セル内温度警報(FDI)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

26-写03






ウ素フィルタ(AgX、活性炭)

26-写05

図18(3)廃棄物処理場(AAF) 地上1階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物






火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	セル内温度警報(FDI)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)


消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図18(4)廃棄物処理場(AAF) 地上2階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物






火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	セル内温度警報(FDT)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図18(5)廃棄物処理場(AAF) 地上中3階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	セル内温度警報(FDI)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)


消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図18(6)廃棄物処理場(AAF) 地上3階平面図




		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・低放射性廃液貯槽 (313V10) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中2階 低放射性廃液貯槽(R010) 天井：コンクリート (エポキシ仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス上部エポキシ仕上げ) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>壁 (A090側) AAF-01-写02</p>	火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
		設置場所の 火災感知の 方法の状況	
		設置場所の 消火方法 の状況	

図 18 (1/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・低放射性廃液貯槽（313V11） ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中2階 低放射性廃液貯槽（R011） 天井：コンクリート（エポキシ仕上げ） 壁：コンクリート（ステンレス上部エポキシ仕上げ） 床：コンクリート（ステンレス仕上げ） 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>貯槽外壁 壁（A090側） AAF-02-写02</p>	火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
		設置場所の 火災感知の 方法の状況	
		設置場所の 消火方法 の状況	

図 18 (2/33) 廃棄物処理場（AAF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・低放射性廃液貯槽 (314V12) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中2階 低放射性廃液貯槽(R012) 天井：コンクリート（エポキシ仕上げ） 壁：コンクリート（ステンレス上部エポキシ仕上げ） 床：コンクリート（ステンレス仕上げ） 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>貯槽外壁 壁 (A090側) AAF-03-写02</p>	火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
		設置場所の 火災感知の 方法の状況	
		設置場所の 消火方法 の状況	

図 18 (3/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況	/	防護対象	・低放射性廃液貯槽 (314V13) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中2階 低放射性廃液貯槽(R013) 天井：コンクリート（エポキシ仕上げ） 壁：コンクリート（ステンレス上部エポキシ仕上げ） 床：コンクリート（ステンレス仕上げ） 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>壁 (A090側) AAF-04-写02</p>	/	/
			/
設置場所の 火災感知の 方法の状況	/	/	/
設置場所の 消火方法 の状況	/	/	/

図 18 (4/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・低放射性廃液貯槽 (314V14) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中2階 低放射性廃液貯槽(R014) 天井：コンクリート（エポキシ仕上げ） 壁：コンクリート（ステンレス上部エポキシ仕上げ） 床：コンクリート（ステンレス仕上げ） 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>貯槽外壁 壁 (A090側) AAF-05-写02</p>	火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
		設置場所の 火災感知の 方法の状況	
		設置場所の 消火方法 の状況	

図 18 (5/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況	/	防護対象	・放出廃液貯槽 (316V10) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中2階 放出廃液貯槽 (R015) 天井：コンクリート (ラバーペイント仕上げ) 壁：コンクリート (鋼板ステンレス仕上げ) 床：コンクリート (鋼板ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>貯槽外壁 壁 (A090 側) AAF-06-写 02</p>	/	/
設置場所の 火災感知の 方法の状況	/	/	
設置場所の 消火方法 の状況	/	/	

図 18 (6/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況	/	防護対象	・放出廃液貯槽 (316V11) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中2階 放出廃液貯槽 (R016) 天井：コンクリート (ラバーペイント仕上げ) 壁：コンクリート (鋼板ステンレス仕上げ) 床：コンクリート (鋼板ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>貯槽外壁 壁 (A090 側) AAF-07-写 02</p>	/	/
設置場所の 火災感知の 方法の状況	/	/	/
設置場所の 消火方法 の状況	/	/	/

図 18 (7/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況	/	防護対象	・放出廃液貯槽 (316V12) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中2階 放出廃液貯槽 (R017) 天井：コンクリート (ラバーペイント仕上げ) 壁：コンクリート (鋼板ステンレス仕上げ) 床：コンクリート (鋼板ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
防護対象の 周囲の状況	/	消火設備	・無し
		 <p>貯槽外壁 壁 (A090 側) AAF-08-写 02</p>	/
設置場所の 火災感知の 方法の状況	/	/	/
設置場所の 消火方法 の状況	/	/	/

図 18 (8/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果






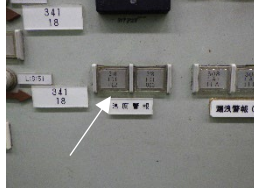
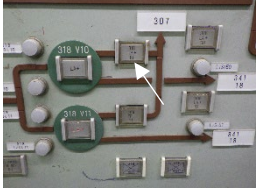
		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況	/	防護対象	・中間受槽（312V10～12） 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階 放射性配管分岐室（R018） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
消火設備	・無し		
防護対象の 周囲の状況	/	/	/
	 <p>セル壁 放射性配管分岐室 (A053 側) AAF-09-写 02</p>	/	/
設置場所の 火災感知の 方法の状況	/	/	/
設置場所の 消火方法 の状況	/	/	/

図 18 (9/33) 廃棄物処理場（AAF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃希釈剤貯槽 (318V10)</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階 廃溶媒貯蔵セル (R022)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート (鋼板フェノライン仕上げ)</li> <li>床：コンクリート (鋼板フェノライン仕上げ)</li> <li>照明：無し</li> </ul>
防護対象の 周囲の状況	 <p>廃溶媒貯蔵セル (A090 閉止板) AAF-10-写 02</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・槽類換気系配管に温度記録上限緊急操作装置 (318TRP+10) 及びセル換気系ダクトに温度警報装置 (318FDT022) を設置</li> <li>廃棄物処理場 (AAF) 廃棄物処理場制御室 (G101) の制御盤にて感知可能。</li> </ul>
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水噴霧消火設備</li> <li>・炭酸ガス消火設備</li> </ul>

設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>熱電対</p> <p>温度警報装置 (熱電対：A090) AAF-10-写 03①</p>	 <p>熱電対</p> <p>温度記録上限緊急操作 装置(熱電対：A090) AAF-10-写 03②</p>	 <p>温度警報装置制御盤 (G101) AAF-10-写 04①</p>	 <p>温度記録上限緊急 操作装置制御盤(G101) AAF-10-写 04①</p>
-------------------------	--	--	---	--



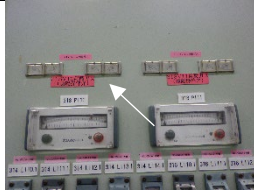


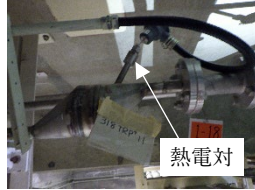
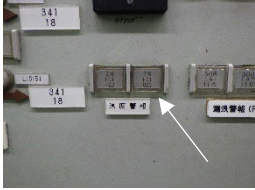
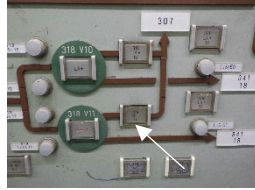
設置場所 の 消火方法 の状況	 <p>水噴霧消火設備 (操作盤：G101) AAF-10-写 07①</p>	 <p>水噴霧消火設備 (制御弁：G180) AAF-10-写 07②</p>	 <p>炭酸ガス消火設備 (操作盤：G101) AAF-10-写 07③</p>	 <p>炭酸ガス消火設備 (制御弁：G180) AAF-10-写 07④</p>
--------------------------	--	--	--	---

図 18 (10/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	・廃溶媒・廃希釈剤貯槽 (318V11) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階 廃溶媒貯蔵セル (R023) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>廃溶媒貯蔵セル (A090 閉止板) AAF-11-写 02</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・槽類換気系配管に温度記録上限緊急操作装置 (318TRP+11) 及びセル換気系ダクトに温度警報装置 (318FDT023) を設置 廃棄物処理場 (AAF) 廃棄物処理場制御室 (G101) の制御盤にて感知可能。
		消火設備	・水噴霧消火設備 ・炭酸ガス消火設備

設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>熱電対</p>	 <p>熱電対</p>	 <p>温度警報装置制御盤</p>	 <p>温度上限緊急操作装置制御盤</p>
	温度警報装置 (熱電対：A090) AAF-11-写 03①	温度記録上限緊急操作装置 (熱電対：A090) AAF-11-写 03②	温度警報装置制御盤 (G101) AAF-11-写 04①	温度上限緊急操作装置制御盤 (G101) AAF-11-写 04①





設置場所 の 消火方法 の状況	 <p>水噴霧消火設備 (操作盤：G101) AAF-11-写 07①</p>	 <p>水噴霧消火設備 (制御弁：G180) AAF-11-写 07②</p>	 <p>炭酸ガス消火設備 (操作盤：G101) AAF-11-写 07③</p>	 <p>炭酸ガス消火設備 (制御弁：G180) AAF-11-写 07④</p>
--------------------------	--	--	--	---

図 18 (11/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・低放射性濃縮廃液貯槽（331V10） 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中2階 低放射性濃縮廃液貯蔵セル（R050） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>セル壁</p> <p>低放射性濃縮廃液貯蔵セル (A053側) AAF-12-写02</p>	火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
		設置場所の 火災感知の 方法の状況	
		設置場所の 消火方法 の状況	

図 18 (12/33) 廃棄物処理場（AAF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・低放射性濃縮廃液貯槽 (331V11) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中2階 低放射性濃縮廃液貯蔵セル (R051) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>低放射性濃縮廃液貯蔵セル (A090 側) AAF-13-写 02</p>	火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
		設置場所の 火災感知の 方法の状況	
		設置場所の 消火方法 の状況	

図 18 (13/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・低放射性濃縮廃液貯槽 (331V12) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中2階 低放射性濃縮廃液貯蔵セル (R052) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>セル壁</p> <p>低放射性濃縮廃液貯蔵セル (A090 側) AAF-14-写 02</p>		
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 18 (14/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴






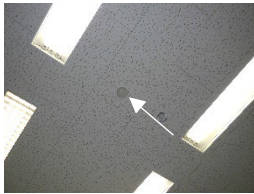
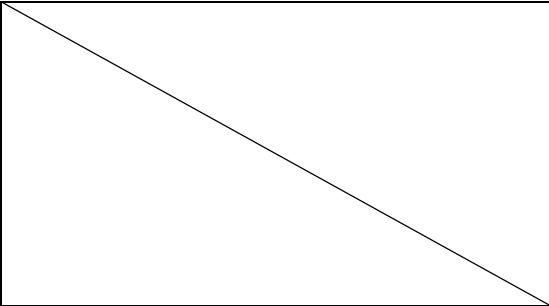


防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) AAF-15-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 廃棄物処理場制御室 (G101) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-15-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・資料 (キングファイル) 等	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器: 約 1 m ・屋内消火栓: 約 10 m		
設置場所の 周囲の状況	 壁 AAF-15-写 02②	 天井 AAF-15-写 02③	 床 AAF-15-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 AAF-15-写 03		
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G101) AAF-15-写 05	 屋内消火栓 (G105) AAF-15-写 06	

図 18 (15/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	仕掛品 (置場) AAF-16-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 1 階 保守区域 (G180) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	周囲 AAF-16-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 3 m ・屋内消火栓：約 10 m	
		壁 AAF-16-写 02②	天井 AAF-16-写 02③	床 AAF-16-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	熱感知器 AAF-16-写 03			
設置場所の 消火方法 の状況	消火器 (ABC 消火器 : G180) AAF-16-写 05	屋内消火栓 (G101) AAF-16-写 06		

図 18 (16/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） AAF-17-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 安全管理分室（A104） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-17-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約5m ・屋内消火栓：約5m		
	壁 AAF-17-写 02②	 天井 AAF-17-写 02③	 床 AAF-17-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 AAF-17-写 03				
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A191） AAF-17-写 05	 屋内消火栓（A191） AAF-17-写 06			

図 18 (17/33) 廃棄物処理場（AAF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 AAF-18-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物 金属製柵（不燃シート養生） 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上 1 階 低放射性固体廃棄物カートン保管室 (A142) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-18-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 15 m		
		壁	 AAF-18-写 02②	 天井 AAF-18-写 02③	 床 AAF-18-写 02④
壁	床				
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 AAF-18-写 03				
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A142） AAF-18-写 05	 屋内消火栓（A143） AAF-18-写 06			

図 18 (18/33) 廃棄物処理場（AAF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) AAF-19-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 1 階 低放射性固体廃棄物受入処理室 (A143) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-19-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 5 m ・水噴霧消火設備		
	 壁 AAF-19-写 02②	 天井 AAF-19-写 02③	 床 AAF-19-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 (27 基のうちの 1 基) AAF-19-写 03			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A143 の A145 側) AAF-19-写 05	 屋内消火栓 (A143) AAF-18-写 06	 水噴霧消火設備 (操作盤：A145) AAF-19-写 07	

図 18 (19/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴




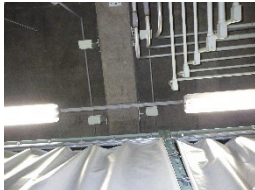


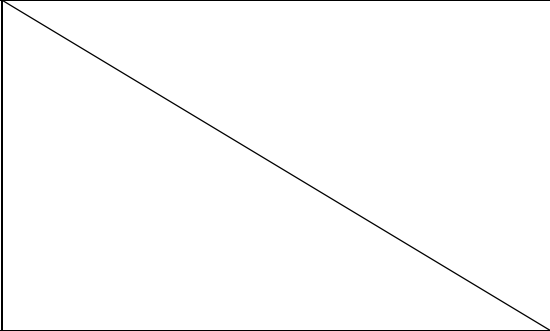



防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 （A191 側） AAF-20-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 1 階 低放射性固体廃棄物受入処理室(A143) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-20-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 3 m ・屋内消火栓：約 3 m ・水噴霧消火設備		
	 壁 AAF-20-写 02②	 天井 AAF-20-写 02③	 床 AAF-20-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 （27 基のうちの 1 基） AAF-20-写 03			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 （ABC 消火器：A143 の A191 側） AAF-20-写 05	 屋内消火栓 （A143） AAF-20-写 06	 水噴霧消火設備 （操作盤：A145） AAF-19-写 07	

図 18 (20/33) 廃棄物処理場（AAF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴


<p>防護対象 の設置状況</p>	 <p>仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 （A141 側） AAF-21-写 01</p>	<p>防護対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造</li> </ul>		
<p>防護対象の 周囲の状況</p>	 <p>周囲 AAF-21-写 02①</p>	<p>設置場所 の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地上 1 階 低放射性固体廃棄物受入処理室(A143)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul> <p>人の立入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul> <p>防護対象近傍の 危険物・可燃物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul> <p>火災感知設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に熱感知器有り</li> <li>分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能</li> </ul> <p>消火設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 3 m</li> <li>・屋内消火栓：約 10 m</li> <li>・水噴霧消火設備</li> </ul>		
	 <p>壁 AAF-21-写 02②</p>	 <p>天井 AAF-21-写 02③</p>	 <p>床 AAF-21-写 02④</p>	
	<p>設置場所の 火災感知の 方法の状況</p>	 <p>熱感知器 （27 基のうちの 1 基） AAF-21-写 03</p>		
<p>設置場所の 消火方法 の状況</p>	 <p>消火器 （ABC 消火器：A143 の A140 側）AAF-21-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 （A143） AAF-18-写 06</p>	 <p>水噴霧消火設備 （操作盤：A145） AAF-19-写 07</p>	

図 18 (21/33) 廃棄物処理場（AAF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 (A140-A144 間) AAF-22-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 1 階 低放射性固体廃棄物受入処理室(A143) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-22-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 3 m ・屋内消火栓：約 10 m ・水噴霧消火設備		
	 壁 AAF-22-写 02②	 天井 AAF-22-写 02③	 床 AAF-22-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 (27 基のうちの 1 基) AAF-22-写 03			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A143 (2 個の うちの 1 個)) AAF-22-写 05	 屋内消火栓 (A143) AAF-20-写 06	 水噴霧消火設備 (操作盤：A145) AAF-19-写 07	

図 18 (22/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 （A144 側） AAF-23-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 1 階 低放射性固体廃棄物受入処理室(A143) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-23-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 3 m ・屋内消火栓：約 5 m ・水噴霧消火設備		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 AAF-23-写 02②	 天井 AAF-23-写 02③	 床 AAF-23-写 02④	
	 熱感知器 （27 基のうちの 1 基） AAF-23-写 03			
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 （ABC 消火器：A143（2 個の うちの 1 個）） AAF-22-写 05	 屋内消火栓 （A143） AAF-20-写 06	 水噴霧消火設備 （操作盤：A145） AAF-19-写 07

図 18 (23/33) 廃棄物処理場（AAF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) AAF-24-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 保守区域 (A191) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-24-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器 : 約 5 m ・屋内消火栓: 約 5 m		
	 壁 AAF-24-写 02②	 天井 AAF-24-写 02③	 床 AAF-24-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 AAF-24-写 03		
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A191) AAF-17-写 05	 屋内消火栓 (A191) AAF-17-写 06	

図 18 (24/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴







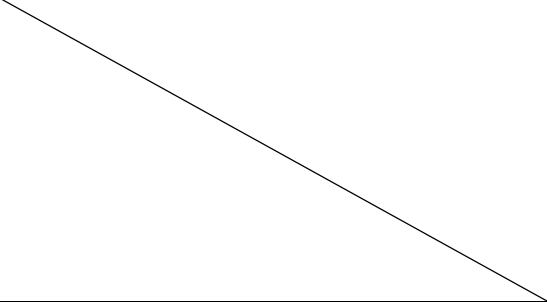


防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) AAF-25-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器及び不燃シートにより防護 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 保守区域 (A191) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-25-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 3 m ・屋内消火栓：約 15 m		
	 壁 AAF-25-写 02②	 天井 AAF-25-写 02③	 床 AAF-25-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 AAF-25-写 03			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A142) AAF-25-写 05	 屋内消火栓 (A191) AAF-17-写 06		

図 18 (25/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 ヨウ素フィルタ (AgX、活性炭) AAF-26-写 01	防護対象	・ヨウ素フィルタ (AgX、活性炭) 金属製容器 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 排気フィルタ室 (A102) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-26-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 10 m ・屋内消火栓：約 15 m		
	 壁 AAF-26-写 02②	 天井 AAF-26-写 02③	 床 AAF-26-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 AAF-26-写 03			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A102) AAF-26-写 05	 屋内消火栓 (G105) AAF-15-写 06		

図 18 (26/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 AAF-27-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量未満危険物（塗料等）</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>		
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上2階 低放射性固体廃棄物カートン保管室(A142)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-27-写 02①	人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>上部付近に熱感知器有り</li> <li>分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離</li> <li>精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>		
	 壁 AAF-27-写 02②	 天井 AAF-27-写 02③	 床 AAF-27-写 02④	消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火器：約 3 m</li> <li>屋内消火栓：約 20 m</li> </ul>
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 AAF-27-写 03				
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A142) AAF-27-写 05	 屋内消火栓 (G291) AAF-27-写 06			

図 18 (27/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴






防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) AAF-28-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>・金属製容器</li> <li>・非密封構造</li> </ul>		
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上 2 階 保守区域 (G280)</li> <li>・天井：コンクリート</li> <li>・壁：コンクリート</li> <li>・床：コンクリート</li> <li>・照明：有り</li> </ul>		
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-28-写 02①	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に熱感知器有り</li> <li>・分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>		
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 10 m</li> <li>・屋内消火栓：約 10 m</li> </ul>		
	 壁 AAF-28-写 02②	 天井 AAF-28-写 02③	 床 AAF-28-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 AAF-28-写 03	/			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：G290) AAF-28-写 05	 屋内消火栓 (G290) AAF-28-写 06			

図 18 (28/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) AAF-29-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 2 階 安全管理分室 (A204) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-29-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・カバーオール等	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器 : 約 10 m ・屋内消火栓 : 約 10 m		
	 壁 AAF-29-写 02②	 天井 AAF-29-写 02③	 床 AAF-29-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 AAF-29-写 03			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器 : A145) AAF-29-写 05	 屋内消火栓 (G291) AAF-27-写 06		

図 18 (29/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 AAF-30-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物</li> <li>・金属製棚（不燃シート養生）</li> <li>・密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上2階 予備室（A241）</li> <li>・天井：コンクリート</li> <li>・壁：コンクリート</li> <li>・床：コンクリート</li> <li>・照明：有り</li> </ul>
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-30-写 02①	人の立入	・有り
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に熱感知器有り</li> <li>・分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び</li> <li>・分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信</li> <li>・機において感知可能</li> </ul>	
	消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 1 m</li> <li>・屋内消火栓：約 15 m</li> </ul>	
	 壁 AAF-30-写 02②	 天井 AAF-30-写 02③	 床 AAF-30-写 02④
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 AAF-30-写 03	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A241） AAF-30-写 05	 屋内消火栓（G291） AAF-27-写 06

図 18 (30/33) 廃棄物処理場（AAF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	<p>少量未満危険物 AAF-31-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量未満危険物（染色浸透探傷剤等）</li> <li>金属製棚</li> <li>非密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上3階 試薬調整室（G401）</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	<p>周囲 AAF-31-写 02①</p>	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>上部付近に熱感知器有り</li> <li>分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能</li> </ul>		
	消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火器：約 10 m</li> <li>屋内消火栓：約 10 m</li> </ul>		
	<p>壁 AAF-31-写 02②</p>	<p>天井 AAF-31-写 02③</p>	<p>床 AAF-31-写 02④</p>	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	<p>熱感知器 AAF-31-写 03</p>			
設置場所の 消火方法 の状況	<p>消火器（ABC 消火器：G401） AAF-31-写 05</p>	<p>屋内消火栓（G401） AAF-31-写 06</p>		

図 18 (31/33) 廃棄物処理場（AAF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴




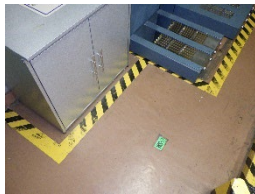
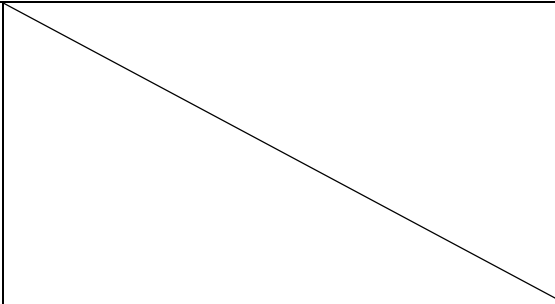


防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) AAF-32-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>・金属製容器</li> <li>・非密封構造</li> </ul>		
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上 3 階 安全管理分室 (A404)</li> <li>・天井：コンクリート</li> <li>・壁：コンクリート</li> <li>・床：コンクリート</li> <li>・照明：有り</li> </ul>		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 AAF-32-写 02①	人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>		
	 壁 AAF-32-写 02②	 天井 AAF-32-写 02③	 床 AAF-32-写 02④	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に熱感知器有り</li> <li>・分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>
				消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 5 m</li> <li>・屋内消火栓：約 5 m</li> </ul>
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 AAF-32-写 03				
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：G490) AAF-32-写 05	 屋内消火栓 (G490) AAF-32-写 06			

図 18 (32/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴





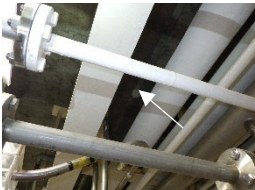


防護対象 の設置状況		仕掛品 (置場) AAF-33-写 01	
		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>
防護対象の 周囲の状況		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上 3 階 保守及びサンプリング区域 (A405)</li> <li>天井 : コンクリート</li> <li>壁 : コンクリート</li> <li>床 : コンクリート</li> <li>照明 : 有り</li> </ul>
		人の立入	・有り
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に熱感知器有り</li> <li>分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び</li> <li>分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信</li> <li>機において感知可能</li> </ul>
		壁	AAF-33-写 02②
		天井	AAF-33-写 02③
		床	AAF-33-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況		熱感知器	AAF-33-写 03
設置場所の 消火方法 の状況		消火器 (ABC 消火器 : A405)	AAF-33-写 05
		屋内消火栓 (A405)	AAF-33-写 06

図 18 (33/33) 廃棄物処理場 (AAF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

## 19.第二低放射性廢液蒸發處理施設(E)



表 19 第二低放射性廃液蒸発処理施設(E)プラントウォークダウン結果まとめ (1/1)




No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
01	1F- 2F	低放射性廃液 第二蒸発缶(加熱部) (32E12) 低放射性廃液 第二蒸発缶(蒸発部) (32V11)	R-1	-	E-01-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	セル内機器
02	1F	仕掛品 (置場)	A-2	E-02-写 01	E-02-写 02	E-02-写 03 (煙感知器:5基、防排 用煙感知器:2基)	- (分析所(CB)安全 管理室(G220))	E-02-写 05 (A-2)	約 10 m	E-02-写 06 (A-2)	約 8 m	-	-	

注 「別添 6-1-3-4 高放射性廃液貯蔵場(HAW), ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の分離精製工場(MP)等の施設の外部事象に対する安全対策に関する説明書」の「表 3-1 その他の施設における放射性物質の貯蔵・保管の状況(令和 2 年 6 月末時点)」に示す放射性物質等、各施設の廃棄物の仕掛品(置場及び保管場所)、危険物(少量未満危険物を含む。)



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の置場

火災感知設備	
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤








消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器

図19(1)第二低放射性廃液蒸発処理施設(E) 地下1階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の置場

火災感知設備	
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤





消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器

図19(2)第二低放射性廃液蒸発処理施設(E) 地上1階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の置場

火災感知設備	
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤








消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器

図19(3)第二低放射性廃液蒸発処理施設(E) 地上2階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の置場

火災感知設備	
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤



消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器

図19(4)第二低放射性廃液蒸発処理施設(E) 地上3階平面図


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>低放射性廃液第二蒸発缶（加熱部）（322E12）</li> <li>低放射性廃液第二蒸発缶（蒸発部）（322V11）</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上1階～2階 蒸発缶セル（R-1）</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：無し</li> </ul>
		人の立入	・無し
防護対象の 周囲の状況		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>セル壁（A-3側） E-01-写02</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 19（1/2）第二低放射性廃液蒸発処理施設（E）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴






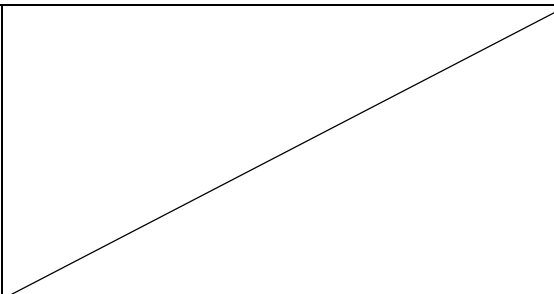

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) E-02-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 凝縮器室 (A-2) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 E-02-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E) に受信機は ないものの、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において検知可能		
	 壁 E-02-写 02②	 天井 E-02-写 02③	 床 E-02-写 02④	・消火器: 約 10 m ・屋内消火栓: 約 8 m	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況		 煙感知器 (5 基のうち 1 基) E-02-写 03		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A-2) E-02-写 05	 屋内消火栓 (A-2) E-02-写 06			

図 19 (2/2) 第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

## 20.第三低放射性廢液蒸發處理施設(Z)





表 20 第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z)プラントワークダウン結果まとめ (1/1)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)	最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)	その他の消火設備 (部屋/距離 m)				
01	B2F-B1F	廃液受入貯槽 (326V01)	R001	-	Z-01-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
02	B2F-B1F	廃液受入貯槽 (326V02)	R002	-	Z-02-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
03	B2F-B1F	濃縮液貯槽 (326V50A)	R020A	-	Z-03-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
04	B2F-B1F	濃縮液貯槽 (326V50B)	R020B	-	Z-04-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
05	B2F-B1F	濃縮液貯槽 (326V51A)	R021A	-	Z-05-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
06	B2F-B1F	濃縮液貯槽 (326V51B)	R021B	-	Z-06-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
07	B2F	ドレン受槽 (326V70)	R006	-	Z-07-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
08	B2F	粗調整槽 (327V60)	A003	-	Z-08-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
09	B2F	中和反応槽 (327V61)	A004	Z-09-写-01	Z-09-写 02	Z-09-写 03* (煙感知器:4基)	Z-09-写 04 (G204)	Z-09-写 05 (A004)	約 7 m	Z-09-写 06 (A012)	約 3 m	-	-	*B1Fに設置
10	B2F	中間貯槽 (327V62)	A004	Z-10-写-01	Z-10-写 02	Z-10-写 03* (煙感知器:4基)	同上	同上	約 10 m	同上	約 8 m	-	-	*B1Fに設置
11	B2F	少量未満危険物	A004	Z-11-写 01	Z-11-写 02	Z-11-写 03* (煙感知器:4基)	同上	同上	約 5 m	同上	約 10 m	-	-	・オイル等 *B1Fに設置
12	B1F	仕掛品 (置場)	A013	Z-12-写 01	Z-12-写 02	Z-12-写 03 (煙感知器:8基)	同上	Z-12-写 05 (A013)	約 1 m	Z-12-写 06 (A013)	約 5 m	-	-	
13	1F	仕掛品 (置場)	G102	Z-13-写 01	Z-13-写 02	Z-13-写 03 (煙感知器:3基)	同上	Z-13-写 05 (G102)	約 5 m	Z-13-写 06 (G111)	約 20 m	-	-	
14	1F	仕掛品 (保管場所)	G111	Z-14-写 01	Z-14-写 02	Z-14-写 03 (煙感知器:2基)	同上	Z-14-写 05 (G111)	約 5 m	同上	約 8 m	-	-	
15	1F	仕掛品 (置場)	A108	Z-15-写 01	Z-15-写 02	Z-15-写 03 (煙感知器:4基)	同上	Z-15-写 05 (A108)	約 1 m	Z-15-写 06 (A108)	約 7 m	-	-	
16	1F-3F	低放射性廃液 第三蒸発缶(加熱部) (326E10) 低放射性廃液 第三蒸発缶(蒸発部) (326V11)	R120	-	Z-16-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
17	2F	仕掛品 (置場)	G204	Z-17-写 01	Z-17-写 02	Z-17-写 03 (煙感知器:3基)	Z-09-写 04 (G204)	Z-17-写 05 (G204)	約 5 m	Z-17-写 06 (G218)	約 12 m	-	-	
18	3F	仕掛品 (置場)	G321	Z-18-写 01	Z-18-写 02	Z-18-写 03 (煙感知器:1基)	同上	Z-18-写 05 (G321)	約 1 m	Z-18-写 06 (G311)	約 15 m	-	-	

注 「別添 6-1-3-4 高放射性廃液貯蔵場(HAW)、ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の分離精製工場(MP)等の施設の外部事象に対する安全対策に関する説明書」の「表 3-1 その他の施設における放射性物質の貯蔵・保管の状況(令和 2 年 6 月末時点)」に示す放射性物質等、各施設の廃棄物の仕掛品(置場及び保管場所)、危険物(少量未満危険物を含む。)

 管理区域







調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器

 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)





火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器

図20(2) 第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z) 地下1階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器

図20(3) 第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z) 地上1階平面図















	管理区域
調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機
消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器

図20(4) 第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z) 地上2階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機





消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器

図20(5) 第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z) 地上3階平面図





 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器

図20(6) 第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z) 地上4階平面図

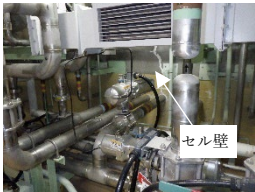
		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・廃液受入貯槽 (326V01) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下2階～地下1階 廃液受入貯槽 (R001) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
防護対象の 周囲の状況		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>セル壁 (A013 側) Z-01-写 02</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 20 (1/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・廃液受入貯槽 (326V02) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下2階～地下1階 廃液受入貯槽 (R002) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
防護対象の 周囲の状況		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>セル壁 (A013 側) Z-02-写 02</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 20 (2/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・濃縮液貯槽 (326V50A) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下2階～地下1階 濃縮液貯槽 (R020A) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
防護対象の 周囲の状況		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>セル壁 (A013 側) Z-03-写 02</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 20 (3/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・濃縮液貯槽 (326V50B) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下2階～地下1階 濃縮液貯槽 (R020B) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
防護対象の 周囲の状況		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>セル壁 (A013 側) Z-04-写 02</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 20 (4/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

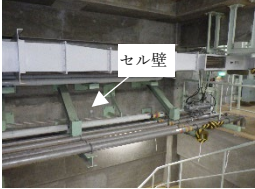
		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・濃縮液貯槽 (326V51A) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下2階～地下1階 濃縮液貯槽 (R021A) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
防護対象の 周囲の状況		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>セル壁 (A013 側) Z-05-写 02</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 20 (5/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・濃縮液貯槽 (326V51B) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下2階～地下1階 濃縮液貯槽 (R021B) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
防護対象の 周囲の状況		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>セル壁 (A013 側) Z-06-写 02</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 20 (6/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果




		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・ドレン受槽 (326V70) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下2階 ドレン受槽 (R006) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
防護対象の 周囲の状況		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>セル壁 (A012 側) Z-07-写 02</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 20 (7/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

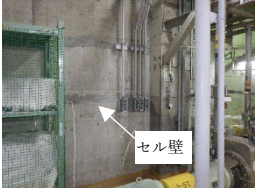
		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・粗調整槽 (327V60) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下2階 粗調整槽 (A003) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
		人の立入	・無し
防護対象の 周囲の状況		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>セル壁 (A004側) Z-08-写02</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 20 (8/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴		
防護対象 の設置状況	 中和反応槽 (327V61) Z-09-写 01	防護対象	・中和反応槽 (327V61) 金属製貯槽 密封構造	
		設置場所 の状況	・地下2階 中和処理室 (A004) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート (コンクリートドリフトレイ) 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 Z-09-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第2安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約7m ・屋内消火栓：約3m	
	 壁 Z-09-写 02②	 天井 Z-09-写 02③	 床 Z-09-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 Z-09-写 03	 受信機 (G204) Z-09-写 04	
設置場所の 消火方法 の状況		 消火器 (ABC 消火器：A004) Z-09-写 05	 屋内消火栓 (A012) Z-09-写 06	

図 20 (9/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴			
防護対象 の設置状況	 中間貯槽 (327V62) Z-10-写 01	防護対象	・中間貯槽 (327V62) 金属製貯槽 密封構造		
		設置場所 の状況	・地下2階 中和処理室 (A004) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート (コンクリートドリフトレイ) 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 Z-10-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第2安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 10 m ・屋内消火栓：約 8 m		
	 壁 Z-10-写 02②	 天井 Z-10-写 02③	 床 Z-10-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 Z-10-写 03	 受信機 (G204) Z-09-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A004) Z-09-写 05	 屋内消火栓 (A012) Z-09-写 06			

図 20 (10/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴				
防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 Z-11-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量未満危険物（オイル等）</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>			
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下 2 階 中和処理室（A004）</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 Z-11-写 02①	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>上部付近に煙感知器有り</li> <li>第三低放射性廃液蒸発処理施設（Z）第 2 安全管理室（G204）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能</li> </ul>			
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火器：約 5 m</li> <li>屋内消火栓：約 10 m</li> </ul>			
		壁 Z-11-写 02②	 天井 Z-11-写 02③	 床 Z-11-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 Z-11-写 03	 受信機（G204） Z-09-写 04				
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A004） Z-09-写 05	 屋内消火栓（A012） Z-09-写 06				

図 20 (11/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設（Z）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) Z-12-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下1階 バルブギャラリ (A013) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 Z-12-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第2安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 5 m	
		 壁 Z-12-写 02②	 天井 Z-12-写 02③	 床 Z-12-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 Z-12-写 03	 受信機 (G204) Z-09-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A013) Z-12-写 05	 屋内消火栓 (A013) Z-12-写 06		

図 20 (12/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品 (置場) Z-13-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所の状況	・地上1階 熱交換器室 (G102) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り		
防護対象の周囲の状況	 周囲 Z-13-写 02①	防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し		
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第2安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能		
	消火設備	・消火器 : 約 5 m ・屋内消火栓: 約 20 m			
	壁	 壁 Z-13-写 02②	天井	 天井 Z-13-写 02③	床
設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 Z-13-写 03	 受信機 (G204) Z-09-写 04			
設置場所の消火方法の状況	 消火器 (ABC 消火器: G102) Z-13-写 05	 屋内消火栓 (G111) Z-13-写 06			

図 20 (13/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) Z-14-写 01	防護対象	・仕掛品 (保管場所) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 保守区域 (G111) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 Z-14-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第2安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 8 m	
	 壁 Z-14-写 02②	 天井 Z-14-写 02③	 床 Z-14-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 Z-14-写 03	 受信機 (G204) Z-09-写 04	
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：G111) Z-14-写 05	 屋内消火栓 (G111) Z-13-写 06		

図 20 (14/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴






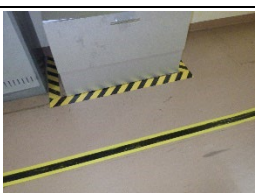


防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) Z-15-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 1 階 連絡通路 (A108) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 Z-15-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第 2 安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能	
消火設備	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 7 m			
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 Z-15-写 03	 受信機 (G204) Z-09-写 04		
	 壁 Z-15-写 02②	 天井 Z-15-写 02③	 床 Z-15-写 02④	
	 消火器 (ABC 消火器：A108) Z-15-写 05	 屋内消火栓 (A108) Z-15-写 06		

図 20 (15/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴


防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低放射性廃液第三蒸発缶（加熱部）（326E10）</li> <li>・低放射性廃液第三蒸発缶（蒸発部）（326V11）</li> <li>・金属製貯槽</li> <li>・密封構造</li> </ul>		
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階～3階 蒸発缶セル（R120）</li> <li>・天井：コンクリート（エポキシ仕上げ）</li> <li>・壁：コンクリート（エポキシ仕上げ）</li> <li>・床：コンクリート（ステンレス仕上げ）</li> <li>・照明：無し</li> </ul>		
		人の立入	・無し		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 <p>セル壁 (G211 側) Z-16-写 02</p>	火災感知設備	・無し		
		消火設備	・無し		
		設置場所の 火災感知の 方法の状況			
		設置場所の 消火方法 の状況			

図 20 (16/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) Z-17-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上2階 第2安全管理室 (G204) 天井: コンクリート (吊天井: 石こうボード) 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 Z-17-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第2安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 5 m ・屋内消火栓: 約 12 m	
		壁	 Z-17-写 02②	 天井 Z-17-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 Z-17-写 03	 受信機 (G204) Z-09-写 04		
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G204) Z-17-写 05	 屋内消火栓 (G218) Z-17-写 06	

図 20 (17/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) Z-18-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上3階 制御室 (G321) 天井: コンクリート (吊天井: 石こうボード) 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 Z-18-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第2安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能		
		消火設備	・消火器 : 約 1 m ・屋内消火栓: 約 15 m		
		壁	 Z-18-写 02②	天井	 Z-18-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 Z-18-写 03	 受信機 (G204) Z-09-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G321) Z-18-写 05	 屋内消火栓 (G311) Z-18-写 06			

図 20 (18/18) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

## 21.放出廢液油分除去施設(C)





表 21 放出廃液油分除去施設(C)プラントワークダウン結果まとめ (1/1)

No	階層	防護対象 <sup>※</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)	最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)	その他の消火設備 (部屋/距離 m)				
01	B1F - MB1F	廃液受入貯槽 (350V10)	A001	-	C-01-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
02	B1F - MB1F	廃液受入貯槽 (350V11)	A002	-	C-02-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
03	B1F - MB1F	廃液受入貯槽 (350V12)	A003	-	C-03-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
04	B1F - MB1F	放出廃液貯槽 (350V20)	A004	-	C-04-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
05	B1F - MB1F	放出廃液貯槽 (350V21)	A005	-	C-05-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
06	B1F - MB1F	放出廃液貯槽 (350V22)	A006	-	C-06-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
07	B1F - MB1F	放出廃液貯槽 (350V23)	A007	-	C-07-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
08	B1F - MB1F	廃炭貯槽 (350V31)	A008	-	C-08-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
09	B1F - MB1F	スラッジ貯槽 (350V32)	A009	-	C-09-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・ライニング貯槽
10	MB1F	少量未満危険物	A011	C-10-写 01	C-10-写 02	C-10-写 03 (煙感知器:2 基)	C-10-写 04 (G202)	C-10-写 05 (A011)	約 6 m	C-10-写 06 (A110)	約 32 m	-	-	・潤滑油等
11	1F	仕掛品 (置場)	A109	C-11-写 01	C-11-写 02	C-11-写 03 (煙感知器:2 基)	同上	C-11-写 05 (A107)	約 10 m	同上	約 10 m	-	-	
12	1F	仕掛品 (置場)	A110	C-12-写 01	C-12-写 02	C-12-写 03 (煙感知器:18 基)	同上	C-12-写 05 (A110)	約 2 m	同上	約 12 m	-	-	
13	1F	仕掛品 (保管場所)	A112	C-13-写 01	C-13-写 02	C-13-写 03 <sup>*</sup> (煙感知器:1 基)	同上	C-13-写 05 (A110)	約 5 m	C-13-写 06 (A110)	約 3 m	-	-	*2F に設置
14	2F	仕掛品 (置場) (西側)	G205	C-14-写 01	C-14-写 02	C-14-写 03 (煙感知器:1 基)	同上	C-14-写 05 (G205)	約 16 m	C-14-写 06 (G208)	約 27 m	-	-	
15	2F	仕掛品 (置場) (東側)	G205	C-15-写 01	C-15-写 02	同上	同上	同上	約 8 m	同上	約 18 m	-	-	

注 「別添 6-1-3-4 高放射性廃液貯蔵場(HAW)、ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の分離精製工場(MP)等の施設の外部事象に対する安全対策に関する説明書」の「表 3-1 その他の施設における放射性物質の貯蔵・保管の状況(令和 2 年 6 月末時点)」に示す放射性物質等、各施設の廃棄物の仕掛品(置場及び保管場所)、危険物(少量未満危険物を含む。)



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機







消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器

図21(1) 放出廃液油分除去施設(C) 地下1階平面図





 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機







消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器

図21(2)放出廃液油分除去施設(C) 地下中1階平面図





 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機







消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器

図21(3) 放出廃液油分除去施設(C) 地上1階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機







消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器

図21(4)放出廃液油分除去施設(C) 地上2階平面図

 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器

図21(5)放出廃液油分除去施設(C) 地上3階平面図

		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・廃液受入貯槽 (350V10) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中1階 廃液受入貯槽 (A001) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>壁 (A010 側) C-01-写 02</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 21 (1/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃液受入貯槽 (350V11)</li> <li>ライニング貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階～地下中1階 廃液受入貯槽 (A002)</li> <li>天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ)</li> <li>壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ))</li> <li>床：コンクリート (ステンレス仕上げ)</li> <li>照明：無し</li> </ul>
防護対象の 周囲の状況	 <p>壁 (A010 側) C-02-写 02</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 21 (2/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃液受入貯槽 (350V12)</li> <li>ライニング貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階～地下中1階 廃液受入貯槽 (A003)</li> <li>天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ)</li> <li>壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ))</li> <li>床：コンクリート (ステンレス仕上げ)</li> <li>照明：無し</li> </ul>
防護対象の 周囲の状況		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>壁 (A010 側) C-03-写 02</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 21 (3/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・放出廃液貯槽 (350V20) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中1階 放出廃液貯槽 (A004) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>天井 (A110 床) C-04-写 02</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 21 (4/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果




		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・放出廃液貯槽 (350V21) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中1階 放出廃液貯槽 (A005) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>壁 (A010 側) C-05-写 02</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 21 (5/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

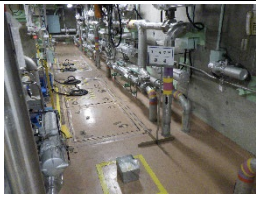
		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・放出廃液貯槽 (350V22) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中1階 放出廃液貯槽 (A006) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 天井 (A110 床) C-06-写 02	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 21 (6/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントワークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・放出廃液貯槽 (350V23) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中1階 放出廃液貯槽 (A007) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
防護対象の 周囲の状況		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>壁 (A010 側) C-07-写 02</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 21 (7/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃炭貯槽 (350V31)</li> <li>ライニング貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階～地下中1階 廃炭貯槽 (A008)</li> <li>天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ)</li> <li>壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ))</li> <li>床：コンクリート (ステンレス仕上げ)</li> <li>照明：無し</li> </ul>
防護対象の 周囲の状況	 <p>天井 (A110 床) C-08-写 02 (写真は A006 のもの)</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 21 (8/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・スラッジ貯槽 (350V32) ライニング貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地下中1階 スラッジ貯槽 (A009) 天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ) 壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ)) 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>天井 (A110 床) C-09-写 02 (写真は A004 のもの)</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 21 (9/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 C-10-写 01	防護対象	・少量未満危険物（潤滑油等） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下中 1 階 配管分岐室（A011） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 C-10-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 放出廃液油分除去施設（C）制御室（G202）の受信機、第三低放射性廃液蒸発処理施設（Z）第 2 安全管理室（G204）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 32 m	
	 壁 C-10-写 02②	 天井 C-10-写 02③	 床 C-10-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 C-10-写 03	 受信機（G202） C-10-写 04	
設置場所の 消火方法 の状況		 消火器（ABC 消火器：A011） C-10-写 05	 屋内消火栓（A110） C-10-写 06	/

図 21（10/15）放出廃液油分除去施設（C）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象の設置状況				
	仕掛品 (置場) C-11-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上1階 更衣室 (A109) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
防護対象の周囲の状況				
	周囲 C-11-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 放出廃液油分除去施設 (C) 制御室 (G202) の受信機、第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第2安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能	
		壁 C-11-写 02②		天井 C-11-写 02③
				床 C-11-写 02④
設置場所の火災感知の方法の状況		煙感知器 C-11-写 03		受信機 (G202) C-10-写 04
設置場所の消火方法の状況		消火器 (ABC 消火器: G107) C-11-写 05		屋内消火栓 (A110) C-10-写 06

図 21 (11/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) C-12-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 プロセスエリア (A110) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 C-12-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 放出廃液油分除去施設 (C) 制御室 (G202) の受信機、第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第2安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能		
		消火設備	・消火器: 約 2 m ・屋内消火栓: 約 12 m		
	壁 C-12-写 02②	 壁 C-12-写 02②	 天井 C-12-写 02③	 床 C-12-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 C-12-写 03	 受信機 (G202) C-10-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A110) C-12-写 05	 屋内消火栓 (A110) C-10-写 06			

図 21 (12/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) C-13-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (保管場所)</li> <li>金属製棚 (不燃シート養生)</li> <li>非密封構造</li> </ul>		
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 エアロック (A112)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>		
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 C-13-写 02①	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>放出廃液油分除去施設 (C) 制御室 (G202) の受信機、第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第2安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>		
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 5 m</li> <li>・屋内消火栓：約 3 m</li> </ul>		
	 壁 C-13-写 02②	 天井 C-13-写 02③	 床 C-13-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 C-13-写 03	 受信機 (G202) C-10-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A110) C-13-写 05	 屋内消火栓 (A110) C-13-写 06	/		

図 21 (13/15) 放出廃液油分除去施設 (C) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （西側） C-14-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上2階 分析室（G205） 天井：コンクリート（吊天井：石こうボード） 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 C-14-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 放出廃液油分除去施設（C）制御室（G202）の受信機、第三低放射性廃液蒸発処理施設（Z）第2安全管理室（G204）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 16 m ・屋内消火栓：約 27 m	
		壁 C-14-写 02②	 天井 C-14-写 02③	 床 C-14-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 C-14-写 03	 受信機（G202） C-10-写 04		
	 消火器（ABC 消火器：G205） C-14-写 05	 屋内消火栓（G208） C-14-写 06		

図 21（14/15）放出廃液油分除去施設（C）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （東側） C-15-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上2階 分析室（G205） 天井：コンクリート（吊天井：石こうボード） 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 C-15-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 放出廃液油分除去施設（C）制御室（G202）の受信機、第三低放射性廃液蒸発処理施設（Z）第2安全管理室（G204）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 8 m ・屋内消火栓：約 18 m	
	 壁 C-15-写 02②	 天井 C-15-写 02③	 床 C-15-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 C-14-写 03	 受信機（G202） C-10-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G205） C-14-写 05	 屋内消火栓（G208） C-14-写 06	

図 21 (15/15) 放出廃液油分除去施設（C）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

## 22. 廃溶媒処理技術開発施設(ST)



表 22 廃溶媒処理技術開発施設(ST)プラントウォークダウン結果まとめ (1/2)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
01	B2F	受入貯槽 (328V10, V11)	R006	-	ST-01-写 02	ST-01-写 03 (温度記録上限緊急 操作装置: 328TRP+10, 11, 温度 警報装置: 328FDT006)	ST-01-写 04 (G201)	-	-	-	-	ST-01-写 07 (炭酸ガス消火設 備操作盤: G201、 水噴霧消火設備制 御弁: A010、水噴 霧消火設備操作 鈕: G201)	-	・セル内機器 ・TBP、ドテカン
02	B2F	少量危険物 ・洗浄槽(328V20) ・希釈剤受槽(328V24) ・希釈剤洗浄槽 (328V47)	R001	-	ST-02-写 02	ST-02-写 03 (温度記録上限緊急 操作装置: 328TRP+20, 24, 47, 温度警報装置: 328FDT001, )	同上	-	-	-	-	ST-01-写 07 (炭酸ガス消火設 備操作盤: G201、 水噴霧消火設備操 作鈕: G201) ST-02-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁: A010)	-	・セル内機器 ・TBP、ドテカン
03	B2F	少量危険物 ・第 1 抽出槽(328V21) ・第 2 抽出槽(328V22) ・第 3 抽出槽(328V23)	R002	-	ST-03-写 02	ST-03-写 03 (温度記録上限緊急 操作装置: 328TRP+21, 22, 23, 温度警報装置: 328FDT002)	同上	-	-	-	-	ST-01-写 07 (炭酸ガス消火設 備操作盤: G201、 水噴霧消火設備操 作鈕: G201) ST-03-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁: A010)	-	・セル内機器 ・TBP、ドテカン
04	B2F	少量危険物 ・廃液洗浄槽(328V40)	R003	-	ST-04-写 02	ST-04-写 03 (温度記録上限緊急 操作装置: 328TRP+40, 温度警 報装置: 328FDT003)	同上	-	-	-	-	ST-01-写 07 (炭酸ガス消火設 備操作盤: G201、 水噴霧消火設備操 作鈕: G201) ST-04-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁: A010)	-	・セル内機器 ・ドテカン
05	B2F	危険物 ・TBP 貯槽(328V31)	R005	-	ST-05-写 02	ST-05-写 03 (温度記録上限緊急 操作装置: 328TRP+31, 温度警 報装置: 328FDT005)	同上	-	-	-	-	ST-01-写 07 (炭酸ガス消火設 備操作盤: G201、 水噴霧消火設備操 作鈕: G201) ST-05-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁: A010)	-	・セル内機器 ・TBP
06	B2F	危険物 ・廃シリカゲル貯槽 (328V32)	R007	-	ST-06-写 02	ST-06-写 03 (温度記録上限緊急 操作装置: 328TRP+32, 温度警 報装置: 328FDT007)	同上	-	-	-	-	S1-01-写 07 (炭酸ガス消火設 備操作盤: G201、 水噴霧消火設備操 作鈕: G201) ST-06-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁: A010)	-	・セル内機器 ・ドテカン
07	B2F	少量危険物 ・希釈剤中間受槽 (328V25)	A012	ST-07-写 01	ST-07-写 02	ST-07-写 03 (温度記録上限緊急 操作装置: 328TRP+25, 熱感知 器: 2 基)	ST-01-写 04 (G201) ST-07-写 04 (G201)	ST-07-写 05 (A013)	約 6 m	ST-07-写 06 (A008)	約 18 m	ST-01-写 07 (炭酸ガス消火設 備操作盤: G201)	-	・ドテカン
08	B2F	危険物 ・希釈剤貯槽 (328V30)	A013	ST-08-写 01	ST-08-写 02	ST-08-写 03 (温度記録上限緊急 操作装置: 328TRP+30, 熱感知 器: 7 基)	同上	同上	約 5 m	同上	約 18 m	同上	-	・ドテカン

表 22 廃溶媒処理技術開発施設(ST)プラントウォークダウン結果まとめ (2/2)






No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況						備考
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
09	BM1F	仕掛品 (置場)	A010	ST-09-写 01	ST-09-写 02	ST-04-写 03 (煙感知器:16 基)	ST-07-写 04 (G201)	ST-09-写 05 (A010)	約 10 m	ST-09-写 06 (A010)	約 16 m	-	-	
10	1F	仕掛品 (置場)	A110	ST-10-写 01	ST-10-写 02	ST-10-写 03 (煙感知器:6 基)	同上	ST-10-写 05 (A110)	約 6 m	ST-10-写 06 (A115)	約 26 m	-	-	
11	1F	仕掛品 (保管場所)	A110	ST-11-写 01	ST-11-写 02	ST-11-写 03 (煙感知器:6 基)	同上	ST-11-写 05 (A110)	約 5 m	同上	約 32 m	-	-	
12	2F	仕掛品 (置場)	A214	ST-12-写 01	ST-12-写 02	ST-12-写 03 (煙感知器:3 基)	同上	ST-12-写 05 (A214)	約 3 m	ST-12-写 06 (A214)	約 10 m	-	-	
13	1F	少量未満危険物	G102	ST-13-写 01	ST-13-写 02	ST-13-写 03 (煙感知器:3 基)	同上	ST-13-写 05 (G102)	約 6 m	ST-10-写 06 (A115)	約 20 m	-	-	・潤滑油等
14	2F	仕掛品 (置場)	G201	ST-14-写 01	ST-14-写 02	ST-14-写 03 (煙感知器:5 基)	同上	ST-14-写 05 (G201)	約 16 m	ST-12-写 06 (A214)	約 15 m	-	-	
15	2F	指定可燃物 ・エポキシ樹脂貯槽 (328V68)	G210	ST-15-写 01	ST-15-写 02	ST-15-写 03 (煙感知器:6 基)	同上	ST-15-写 05 (G210)	約 5 m	同上	約 20 m	-	-	・エポキシ樹脂
16	2F	少量未満危険物 ・硬化剤貯槽 (328V69)	G210	ST-16-写 01	ST-16-写 02	ST-16-写 03 (煙感知器:6 基)	同上	同上	約 10 m	同上	約 24m	-	-	・硬化剤

注 「別添 6-1-3-4 高放射性廃液貯蔵場(HAW)、ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の分離精製工場(MP)等の施設の外部事象に対する安全対策に関する説明書」の「表 3-1 その他の施設における放射性物質の貯蔵・保管の状況(令和 2 年 6 月末時点)」に示す放射性物質等、各施設の廃棄物の仕掛品(置場及び保管場所)、危険物(少量未満危険物を含む。)





 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDT)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)








消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図22(1) 廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地下2階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物






火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDI)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図22(2) 廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地下1階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDT)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)







消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図22(3) 廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地下中1階平面図

 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDI)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)








消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図22(4) 廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地上1階平面図

 管理区域



調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDT)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)







消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図22(5) 廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地上2階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDT)
	温度記録上限緊急操作装置(TRP+)

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図22(6) 廃溶媒処理技術開発施設(ST) 地上3階平面図

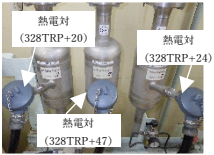
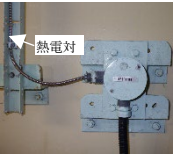
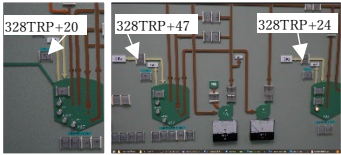
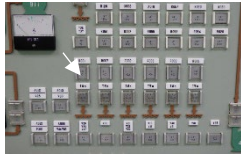
		火災防護上の特徴		
防護対象 の設置状況		防護対象	・受入貯槽 (328V10、V11) 金属製貯槽 密封構造	
		設置場所 の状況	・地下2階 廃溶媒受入セル (R006) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し	
		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 <p>セル壁 (A013 側) ST-01-写 02</p>	火災感知設備	・槽類換気系配管に温度記録上限緊急操作装置 (328TRP+10、11) 及びセル換気系ダクトに温度警報装置 (328FDT006) を設置 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の制御盤、第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 事務室 (W213) の受信機*により感知可能。 *監視カメラにより廃棄物処理場 (AAF) 廃棄物処理場制御室 (G101) にて常時監視	
		消火設備	・炭酸ガス消火設備 ・水噴霧消火設備	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>熱電対 (328TRP+10) 熱電対 (328TRP+11)</p> <p>温度記録上限緊急操作装置 (熱電対：A010) ST-01-写 03①</p>	 <p>熱電対</p> <p>温度警報装置 (熱電対：A013) ST-01-写 03②</p>	 <p>328TRP+10 328TRP+11</p> <p>温度記録上限緊急操作装置 (表示灯：G201) ST-01-写 04①</p>	 <p>温度警報装置 (表示灯：G201) ST-01-写 04②</p>
	 <p>328V10 328V11</p> <p>炭酸ガス消火設備 (操作盤：G201) ST-01-写 07①</p>	 <p>水噴霧消火設備 (操作鈕：G201) ST-01-写 07②</p>	 <p>水噴霧消火設備 (制御弁：A010) ST-01-写 07③</p>	

図 22 (1/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	・少量危険物（TBP、ドデカン） 洗浄槽（328V20）、希釈剤受槽（328V24） 及び希釈剤洗浄槽（328V47） 密封構造
		設置場所 の状況	・地下2階 廃溶媒洗浄セル（R001） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
防護対象の 周囲の状況		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・槽類換気系配管に温度記録上限緊急操作装置（328TRP+20、24及び47）及びセル換気系ダクトに温度警報装置（328FDT001）を設置 廃溶媒処理技術開発施設（ST）制御室（G201）の制御盤、第三低放射性廃液蒸発処理施設（Z）事務室（W213）の受信機*により感知可能 *監視カメラにより廃棄物処理場（AAF）廃棄物処理場制御室（G101）にて常時監視
		消火設備	・炭酸ガス消火設備 ・水噴霧消火設備
			
	セル壁（A008側） ST-02-写02		

設置場所の 火災感知の 方法の状況				
	温度記録上限緊急操作装置（熱電対：A010） ST-02-写03①	温度警報装置（熱電対：A008） ST-02-写03②	温度記録上限緊急操作装置（表示灯：G201） ST-01-写04①	温度警報装置（表示灯：G201） ST-01-写04②


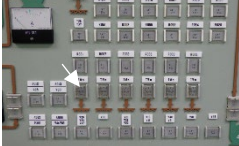

設置場所の 消火方法 の状況			
	炭酸ガス消火設備（操作盤：G201） ST-01-写07①	水噴霧消火設備（操作鈕：G201） ST-01-写07②	水噴霧消火設備（制御弁：A010） ST-02-写07

図 22 (2/16) 廃溶媒処理技術開発施設（ST）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴		
防護対象の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量危険物 (TBP, ドデカン)</li> <li>第1抽出槽 (328V21), 第2抽出槽 (328V22) 及び第3抽出槽 (328V23)</li> <li>密封構造</li> </ul>	
		設置場所の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下2階 希釈剤分離セル (R002)</li> <li>天井: コンクリート</li> <li>壁: コンクリート</li> <li>床: コンクリート</li> <li>照明: 無し</li> </ul>	
防護対象の周囲の状況		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>槽類換気系配管に温度記録上限緊急操作装置 (328TRP+21、22 及び 23) 及びセル換気系ダクトに温度警報装置 (328FDT002) を設置</li> <li>廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の制御盤、第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 事務室 (W213) の受信機*により感知可能</li> <li>*監視カメラにより廃棄物処理場 (AAF) 廃棄物処理場制御室 (G101) にて常時監視</li> </ul>	
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>炭酸ガス消火設備</li> <li>水噴霧消火設備</li> </ul>	
	 <p>セル壁 (A008 側) ST-03-写 02</p>			
設置場所の火災感知の方法の状況	 <p>温度記録上限緊急操作装置 (熱電対: A010) ST-03-写 03①</p>	 <p>温度警報装置 (熱電対: A008) ST-03-写 03②</p>	 <p>温度記録上限緊急操作装置 (表示灯: G201) ST-01-写 04①</p>	 <p>温度警報装置 (表示灯: G201) ST-01-写 04②</p>
	設置場所の消火方法の状況	 <p>炭酸ガス消火設備 (操作盤: G201) ST-01-写 07①</p>	 <p>水噴霧消火設備 (操作盤: G201) ST-01-写 07②</p>	 <p>水噴霧消火設備 (制御弁: A010) ST-03-写 07</p>


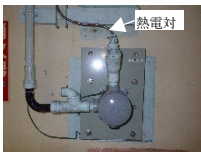
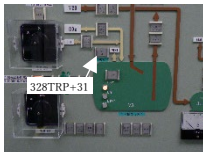
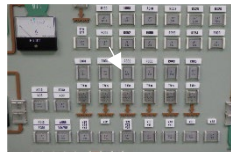
図 22 (3/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴		
防護対象の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量危険物（ドデカン）</li> <li>廃液洗浄槽（328V40）</li> <li>密封構造</li> </ul>	
		設置場所の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下2階 廃液中和セル（R003）</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：無し</li> </ul>	
防護対象の周囲の状況		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>槽類換気系配管に温度記録上限緊急操作装置（328TRP+40）及びセル換気系ダクトに温度警報装置（328FDT003）を設置</li> <li>廃溶媒処理技術開発施設（ST）制御室（G201）の制御盤、第三低放射性廃液蒸発処理施設（Z）事務室（W213）の受信機*により感知可能</li> <li>*監視カメラにより廃棄物処理場（AAF）廃棄物処理場制御室（G101）にて常時監視</li> </ul>	
	 <p>セル壁（A008側） ST-04-写 02</p>			
設置場所の火災感知の方法の状況	 <p>温度記録上限緊急操作装置（熱電対：A10） ST-04-写 03①</p>	 <p>温度警報装置（熱電対：A008） ST-04-写 03②</p>	 <p>温度記録上限緊急操作装置（表示灯：G201） ST-01-写 04①</p>	 <p>温度警報装置（表示灯：G201） ST-01-写 04②</p>
	設置場所の消火方法の状況	 <p>炭酸ガス消火設備（操作盤：G201） ST-01-写 07①</p>	 <p>水噴霧消火設備（操作鈕：G201） ST-01-写 07③</p>	 <p>水噴霧消火設備（制御弁：A10） ST-04-写 07</p>

図 22 (4/16) 廃溶媒処理技術開発施設（ST）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	・少量危険物 (TBP) TBP 貯槽 (328V31) 密封構造
		設置場所 の状況	・地下 2 階 TBP 貯蔵セル (R005) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・槽類換気系配管に温度記録上限緊急操作装置 (328TRP+31) 及びセル換気系ダクトに温度警報装置 (328FDT005) を設置 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の制御盤、第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 事務室 (W213) の受信機*により感知可能 *監視カメラにより廃棄物処理場 (AAF) 廃棄物処理場制御室 (G101) にて常時監視
消火設備	・炭酸ガス消火設備 ・水噴霧消火設備		
防護対象の 周囲の状況			
		 <p>セル壁 (A013 側) ST-05-写 02</p>	

設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>温度記録上限緊急操作装置 (熱電対：A010) ST-05-写 03①</p>	 <p>温度警報装置 (熱電対：A013) ST-05-写 03②</p>	 <p>温度記録上限緊急操作装置 (表示灯：G201) ST-01-写 04①</p>	 <p>温度警報装置 (表示灯：G201) ST-01-写 04②</p>
-------------------------	--	--	---	--



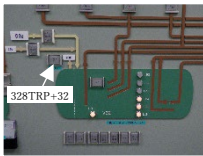
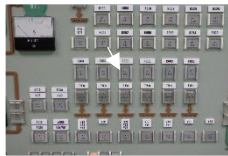
設置場所の 消火方法 の状況	 <p>炭酸ガス消火設備 (操作盤：G201) ST-01-写 07①</p>	 <p>水噴霧消火設備 (操作鈕：G201) ST-01-写 07③</p>	 <p>水噴霧消火設備 (制御弁：A010) ST-05-写 07</p>
----------------------	--	--	--

図 22 (5/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	・危険物（ドデカン） 廃シリカゲル貯槽（328V32） 密封構造
		設置場所 の状況	・地下2階 廃シリカゲル貯蔵セル（R007） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・槽類換気系配管に温度記録上限緊急操作装置（328TRP+32）及びセル換気系ダクトに温度警報装置（328FDT007）を設置 廃溶媒処理技術開発施設（ST）制御室（G201）の制御盤、第三低放射性廃液蒸発処理施設（Z）事務室（W213）の受信機*により感知可能 *監視カメラにより廃棄物処理場（AAF）廃棄物処理場制御室（G101）にて常時監視
防護対象の 周囲の状況		消火設備	・炭酸ガス消火設備 ・水噴霧消火設備
	 <p>セル壁（A013側） ST-06-写 02</p>		

設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>温度記録上限緊急操作装置（熱電対：A010） ST-06-写 03①</p>	 <p>温度警報装置（熱電対：A013） ST-06-写 03②</p>	 <p>温度記録上限緊急操作装置（表示灯：G201） ST-01-写 04①</p>	 <p>温度警報装置（表示灯：G201） ST-01-写 04②</p>

設置場所の 消火方法 の状況	 <p>炭酸ガス消火設備（操作盤：G201） ST-01-写 07①</p>	 <p>水噴霧消火設備（操作鈕：G201） ST-01-写 07③</p>	 <p>水噴霧消火設備（制御弁：A010） ST-06-写 07</p>

図 22 (6/16) 廃溶媒処理技術開発施設（ST）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量危険物 希釈剤中間受槽 (328V25) ST-07-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少量危険物 (ドデカン)</li> <li>希釈剤中間受槽 (328V25)</li> <li>密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下 2 階 希釈剤中間受槽室 (A012)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：ライニング</li> <li>照明：有り (防爆仕様)</li> </ul>	
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 ST-07-写 02①	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・槽類排気系配管に温度記録上限緊急操作装置 (328TRP+25) を設置し、上部付近に熱感知器有り</li> <li>廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の制御盤及び受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) 及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>	
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・炭酸ガス消火設備</li> <li>・消火器：約 6 m</li> <li>・屋内消火栓：約 18 m</li> </ul>	
		壁	 壁 ST-07-写 02②	 天井 ST-07-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 温度記録上限緊急操作装置 (熱電対：A012) ST-07-写 03①	 熱感知器 ST-07-写 03②	 温度記録上限緊急操作装置 (表示灯：G201) ST-011-写 04	 受信機 (G201) ST-07-写 04
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器, 車載式消火器：A013) ST-07-写 05	 屋内消火栓 (A008) ST-07-写 06	 炭酸ガス消火設備 (操作盤：G201) ST-01-写 07

図 22 (7/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴



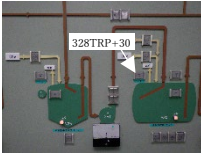
防護対象の設置状況	 危険物 希釈剤貯槽 (328V30) ST-08-写 01	防護対象	・危険物 (ドデカン) 希釈剤貯槽 (328V30) 密封構造		
		設置場所の状況	・地下2階 希釈剤貯槽室 (A013) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: SUSライニング (ドリフトレイ) 照明: 有り (防爆仕様)		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し		
防護対象の周囲の状況	 周囲 ST-08-写 02①	火災感知設備	・槽類排気系配管に温度記録上限緊急操作装置 (328TRP+30)を設置し、上部付近に熱感知器有り 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の制御盤及び受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) 及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能		
		消火設備	・炭酸ガス消火設備 ・消火器: 約 5 m ・屋内消火栓: 約 18 m		
		壁	 ST-08-写 02②	 天井 ST-08-写 02③	 床 ST-08-写 02④
設置場所の火災感知の方法の状況	 温度記録上限緊急操作装置 (熱電対: A013) ST-08-写 03①	 熱感知器 ST-08-写 03②	 温度記録上限緊急操作装置 (表示灯: G201) ST-01-写 04	 受信機 (G201) ST-07-写 04	
	 消火器 (ABC 消火器, 車載式消火器: A013) ST-07-写 05	 屋内消火栓 (A008) ST-07-写 06	 炭酸ガス消火設備 (操作盤: G201) ST-01-写 07①		

図 22 (8/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) ST-09-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下中 1 階 保守区域 (A010) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 ST-09-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の 受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の 受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 10 m ・屋内消火栓 : 約 16 m	
		壁	 ST-09-写 02②	 天井 ST-09-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 ST-09-写 03	 受信機 (G201) ST-07-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器 : A013) ST-09-写 05	 屋内消火栓 (A008) ST-09-写 06		

図 22 (9/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) ST-10-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 保守区域 (A110) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 ST-10-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の 受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の 受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 6 m ・屋内消火栓: 約 26 m	
		壁	 壁 ST-10-写 02②	 天井 ST-10-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 ST-10-写 03	 受信機 (G201) ST-07-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器: A110) ST-10-写 05	 屋内消火栓 (A115) ST-10-写 06		

図 22 (10/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) ST-11-写 01	防護対象	・仕掛品 (保管場所) 金属製棚 (不燃シート養生) 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 保守区域 (A110) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 ST-11-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の 受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の 受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 32 m	
	 壁 ST-11-写 02②	 天井 ST-11-写 02③	 床 ST-11-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 ST-11-写 03	 受信機 (G201) ST-07-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A110) ST-11-写 05	 屋内消火栓 (A115) ST-10-写 06		

図 22 (11/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>仕掛品 (置場) ST-12-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上 2 階 安全管理分室 (A214)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>	
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 ST-12-写 02①</p>	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>	
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 3 m</li> <li>・屋内消火栓：約 10 m</li> </ul>	
	 <p>壁 ST-12-写 02②</p>	 <p>天井 ST-12-写 02③</p>	 <p>床 ST-12-写 02④</p>	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 ST-12-写 03</p>	 <p>受信機 (G201) ST-07-写 04</p>		
設置場所の 消火方法 の状況	 <p>消火器 (ABC 消火器：A214) ST-12-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 (A214) ST-12-写 06</p>		

図 22 (12/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 ST-13-写 01	防護対象	・少量未満危険物（潤滑油等） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 保守区域（G102） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 ST-13-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 廃溶媒処理技術開発施設（ST）制御室（G201）の 受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信 機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の 受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 20 m	
	 壁 ST-13-写 02②	 天井 ST-13-写 02③	 床 ST-13-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 ST-13-写 03	 受信機（G201） ST-07-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G102） ST-13-写 05	 屋内消火栓（A115） ST-10-写 06		

図 22 (13/16) 廃溶媒処理技術開発施設（ST）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) ST-14-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上2階 制御室 (G201) 天井：コンクリート (吊天井：化粧ボード) 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 ST-14-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の 受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の 受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 16 m ・屋内消火栓：約 15 m	
	 壁 ST-14-写 02②	 天井 ST-14-写 02③	 床 ST-14-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 ST-14-写 03	 受信機 (G201) ST-07-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：G201) ST-14-写 05	 屋内消火栓 (A214) ST-12-写 06	

図 22 (14/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 指定可燃物 エポキシ樹脂貯槽 (328V68) ST-15-写 01	防護対象	・指定可燃物 (エポキシ樹脂) エポキシ樹脂貯槽 (328V68) 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上2階 試薬調整室 (G210) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 ST-15-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の 受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の 受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 20 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 ST-15-写 02②	 天井 ST-15-写 02③	 床 ST-15-写 02④	
	 煙感知器 ST-15-写 03	 受信機 (G201) ST-07-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器：G210) ST-15-写 05	 屋内消火栓 (A214) ST-12-写 06		

図 22 (15/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>少量未満危険物 硬化剤貯槽 (328V69) ST-16-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量未満危険物 (硬化剤)</li> <li>硬化剤貯槽 (328V69)</li> <li>密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上 2 階 試薬調整室 (G210)</li> <li>天井: コンクリート</li> <li>壁: コンクリート</li> <li>床: コンクリート</li> <li>照明: 有り</li> </ul>	
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>有り</li> </ul>	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>無し</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 ST-16-写 02①</p>	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>上部付近に煙感知器有り</li> <li>廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 制御室 (G201) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>	
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火器: 約 10 m</li> <li>屋内消火栓: 約 24 m</li> </ul>	
	 <p>壁 ST-16-写 02②</p>	 <p>天井 ST-16-写 02③</p>	 <p>床 ST-16-写 02④</p>	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 ST-16-写 03</p>	 <p>受信機 (G201) ST-07-写 04</p>		
	 <p>消火器 (ABC 消火器: G210) ST-15-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 (A214) ST-12-写 06</p>		

図 22 (16/16) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

## 23.焼却施設(IF)

表 23 焼却施設 (IF) プラントワークダウン結果まとめ (1/2)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
01	B1F	一時貯蔵ラック (342M151,M152)	A001	IF-01-写 01	IF-01-写 02	IF-01-写 03 (煙感知器: 2 基)	IF-01-写 04 (G310)	IF-01-写 05 (A001)	約 15 m	IF-01-写 06 (A002)	約 20 m	IF-01-写 07 (水噴霧消火設備 操作盤:A002, 水 噴霧消火設備制御 弁:A004)	—	
02	B1F	仕掛品 (置場)	A003	IF-02-写 01	IF-02-写 02	IF-02-写 03 (煙感知器: 2 基)	同上	IF-02-写 05 (A003)	約 3 m	同上	約 8 m	IF-02-写 07 (水噴霧消火設備 操作盤:A004) IF-01-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁:A004)	—	
03	B1F	回収ドデカン貯槽 (342V21)	A005	IF-03-写 01	IF-03-写 02	IF-03-写 03 (煙感知器: 5 基, 温 度上限警報装置: 342TA*21.2)	IF-01-写 04 (煙感知器: G310) IF-03-写 04 (温度上限警報装 置: G310)	IF-03-写 05 (ABC 消火器:A005, 車載式消火器:A005)	約 12 m 約 3 m	同上	約 15 m	IF-02-写 07 (水噴霧消火設備 操作盤:A004) IF-03-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁:A005, 炭酸ガス消火設備 操作盤:A005)	—	・回収ドデカン(TBP), オ クチル酸カルシウム
04	B1F	仕掛品 (置場)	A005	IF-04-写 01	IF-04-写 02	IF-04-写 03 (煙感知器: 5 基)	IF-01-写 04 (G310)	IF-03-写 05 (ABC 消火器:A005)	約 3 m	同上	約 18 m	IF-02-写 07 (水噴霧消火設備 操作盤:A004) IF-03-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁:A005)	—	
05	B1F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物	A005	IF-05-写 01	IF-05-写 02	IF-05-写 03 (煙感知器: 5 基)	同上	同上	約 15 m	同上	約 24 m	同上	—	
06	B1F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物	A006	IF-06-写 01	IF-06-写 02	IF-06-写 03 (分布型熱感知器: A005)	同上	IF-02-写 05 (A003)	約 10 m	同上	約 18 m	同上	—	
07	1F	仕掛品 (置場)	A102	IF-07-写 01	IF-07-写 02	IF-07-写 03 (煙感知器: 2 基)	同上	IF-07-写 05 (A102)	約 1 m	IF-07-写 06 (A106)	約 8 m	—	—	
08	1F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物	A102	IF-08-写 01	IF-08-写 02	同上	同上	同上	約 3 m	同上	約 10 m	—	—	
09	3F	少量未満危険物	A305	IF-09-写 01	IF-09-写 02	IF-09-写 03 (煙感知器: 1 基)	同上	IF-09-写 05 (A305)	約 5 m	IF-09-写 06 (G306)	約 15 m	—	—	・アルコール等
10	3F	仕掛品 (置場)	A305	IF-10-写 01	IF-10-写 02	同上	同上	同上	約 4 m	同上	約 20 m	—	—	
11	3F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物 (A303 側)	A305	IF-11-写 01	IF-11-写 02	同上	同上	同上	約 8 m	同上	約 22 m	—	—	
12	3F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物 (A309 側)	A305	IF-12-写 01	IF-12-写 02	同上	同上	同上	約 12 m	同上	約 20 m	—	—	

表 23 焼却施設 (IF) プラントウォークダウン結果まとめ (2/2)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考		
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)			
13	3F	仕掛品 (置場)	A302	IF-13-写 01	IF-13-写 02	IF-13-写 03 (煙感知器:1基)	IF-01-写 04 (G310)	IF-13-写 05 (A302)	約 5 m	IF-09-写 06 (G306)	約 28 m	-	-		
14	3F	廃活性炭供給槽 (342V25)	A308	IF-14-写 01	IF-14-写 02	IF-14-写 03 (煙感知器:1基, 温度上限警報装置: 342TA'25.2)	IF-01-写 04 (煙感知器:G310) IF-03-写 04 (温度上限警報装置: G310)	IF-14-写 05 (車載式消火器:A308)	約 3 m	同上	約 6 m	IF-14-写 07 (水噴霧消火設備 操作盤:A309, 水 噴霧消火設備制御 弁:A309, 炭酸ガス消火設備 操作盤:A308)		-	・回収ドデカン(TBP), 廃 活性炭(吸収した油分) ケロシン, オクチル酸カ ルシウム
15	3F	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物	A309	IF-15-写 01	IF-15-写 02	IF-15-写 03 (煙感知器:1基)	IF-01-写 04 (G310)	IF-09-写 05 (A305)	約 8 m	同上	約 12 m	-	-		
16	4F	少量未満危険物	A403	IF-16-写 01	IF-16-写 02	IF-16-写 03 (煙感知器:2基)	同上	IF-16-写 05 (A403)	約 10 m	IF-16-写 06 (G404)	約 15 m	-	-	・塗料等	
17	4F	仕掛品 (置場)	A405	IF-17-写 01	IF-17-写 02	IF-17-写 03 (煙感知器:1基)	同上	IF-17-写 05 (A405)	約 4 m	同上	約 10 m	-	-		

注 「別添 6-1-3-4 高放射性廃液貯蔵場(HAW), ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の分離精製工場(MP)等の施設の外部事象に対する安全対策に関する説明書」の「表 3-1 その他の施設における放射性物質の貯蔵・保管の状況(令和 2 年 6 月末時点)」に示す放射性物質等、各施設の廃棄物の仕掛品(置場及び保管場所)、危険物(少量未満危険物を含む。)



管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)





火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図23(1)焼却施設(IF) 地下1階平面図



管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機






消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図23(2)焼却施設(IF) 地上1階平面図





管理区域



調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図23(3)焼却施設(IF) 地上2階平面図



管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図23(4)焼却施設(IF) 地上3階平面図



管理区域



調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図23(5)焼却施設(IF) 地上4階平面図



管理区域



調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)





火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図23(6)焼却施設(IF) 地上5階平面図



管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	炭酸ガス消火設備

図23(7)焼却施設(IF) 地上6階平面図

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 一時貯蔵ラック (342M151,M152) IF-01-写 01	防護対象	・一時貯蔵ラック (342M151,M152) 金属製棚 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地下1階 カートン貯蔵室 (A001) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-01-写 02①	人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 焼却施設 (IF) 制御室 (G310) の受信機、分析 所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離 精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機に おいて感知可能			
設置場所の 周囲の状況	 壁 IF-01-写 02②	 天井 IF-01-写 02③	 床 IF-01-写 02④	消火設備	・消火器：約 15 m ・屋内消火栓：約 20 m ・水噴霧消火設備	
				設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 IF-01-写 03	 受信機 (G310) IF-01-写 04
				設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火 器：A001) IF-01-写 05	 屋内消火栓 (A002) IF-01-写 06

図 23 (1/17) 焼却施設 (IF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) IF-02-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地下1階 焼却灰取出室 (A003) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-02-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 焼却施設 (IF) 制御室 (G310) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能		
		消火設備	・消火器: 約 3 m ・屋内消火栓: 約 8 m ・水噴霧消火設備		
	 壁 IF-02-写 02②	 天井 IF-02-写 02③	 床 IF-02-写 02④		
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 IF-02-写 03	 受信機 (G310) IF-01-写 04		
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A003) IF-02-写 05	 屋内消火栓 (A002) IF-01-写 06	 水噴霧消火設備 (操作盤: A004) IF-02-写 07	 水噴霧消火設備 (制御弁: A004) IF-01-写 07

図 23 (2/17) 焼却施設 (IF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況   回収ドデカン貯槽 (342V21) IF-03-写 01	防護対象 ・回収ドデカン貯槽 (342V21) 金属製貯槽 密封構造					
	設置場所 の状況 ・地下1階 オフガス処理室 (A005) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：有り					
	人の立入 ・有り					
	防護対象近傍の 危険物・可燃物 ・無し					
防護対象の 周囲の状況	火災感知設備 ・槽類換気系配管に温度上限警報装置 (342TA+ 21.2) を設置し、上部付近に煙感知器有り。 焼却施設 (IF) 制御室 (G310) の受信機及び制 御盤、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能					
	消火設備 ・消火器 (ABC 消火器)：約 12 m ・消火器 (車載式消火器)：約 3 m ・屋内消火栓：約 15 m ・水噴霧消火設備 ・炭酸ガス消火設備					
	周囲 IF-03-写 02①					
	壁 IF-03-写 02②					
天井 IF-03-写 02③						
床 IF-03-写 02④						
設置場所の 火災感知の 方法の状況	煙感知器 IF-03-写 03①	温度上限警報装置 (熱電対：A005) IF-03-写 03②	煙感知器 (受信機：G310) IF-01-写 04	温度上限警報装置 (制御盤：G310) IF-03-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	消火器 (ABC 消火器： A005) IF-03-写 05①	消火器 (車載 式消火器： A005) IF-03-写 05②	屋内消火栓 (A002) IF-01-写 06	水噴霧消火設 備 (操作盤： A004) IF-02-写 07	水噴霧消火設 備 (制御弁： A005) IF-03-写 07①	炭酸ガス消火 設備 (操作 盤：A005) IF-03-写 07②

図 23 (3/17) 焼却施設 (IF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		仕掛品 (置場) IF-04-写 01			
		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>		
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階 オフガス処理室 (A005)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況		周囲 IF-04-写 02①			
					
					壁 IF-04-写 02②
設置場所の 火災感知の 方法の状況					
	煙感知器 IF-04-写 03	受信機 (G310) IF-01-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況					
	消火器 (ABC 消火器：A005) IF-03-写 05	屋内消火栓 (A002) IF-01-写 06	水噴霧消火設備 (操作盤：A004) IF-02-写 07	水噴霧消火設備 (制御弁：A005) IF-03-写 07	

図 23 (4/17) 焼却施設 (IF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 IF-05-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造			
		設置場所の状況	・地下1階 オフガス処理室（A005） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
防護対象の周囲の状況	 周囲 IF-05-写 02①	人の立入	・有り			
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し			
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 焼却施設（IF）制御室（G310）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能			
	 壁 IF-05-写 02②	 天井 IF-05-写 02③	 床 IF-05-写 02④			
設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 IF-05-写 03	 受信機（G310） IF-01-写 04				
設置場所の消火方法の状況	 消火器（ABC 消火器：A005） IF-03-写 05	 屋内消火栓（A002） IF-01-写 06	 水噴霧消火設備（操作盤：A004） IF-02-写 07	 水噴霧消火設備（制御弁：A005） IF-03-写 07		

図 23 (5/17) 焼却施設（IF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 IF-06-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物 金属製容器 密封構造			
		設置場所 の状況	・地下1階 焼却灰ドラム保管室（A006） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-06-写 02①	人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
		火災感知設備	・上部付近に分布型熱感知器有り 焼却施設（IF）制御室（G310）の受信機、分析 所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離 精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機に おいて感知可能			
		消火設備	・消火器：約 10 m ・屋内消火栓：約 18 m ・水噴霧消火設備			
	 壁 IF-06-写 02②	 天井 IF-06-写 02③	 床 IF-06-写 02④			
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 分布型熱感知器（A005） IF-06-写 03	 受信機（G310） IF-01-写 04				
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火 器：A003） IF-02-写 05	 屋内消火栓 （A002） IF-01-写 06	 水噴霧消火設備 （操作盤：A004） IF-02-写 07	 水噴霧消火設備 （制御弁：A005） IF-03-写 07		

図 23 (6/17) 焼却施設（IF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) IF-07-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 予備室 (A102) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-07-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 焼却施設 (IF) 制御室 (G310) の受信機、分析 所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離 精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機に おいて感知可能	
		消火設備	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 8 m	
		壁	 IF-07-写 02②	 天井 IF-07-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 IF-07-写 03	 受信機 (G310) IF-01-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器：A102) IF-07-写 05	 屋内消火栓 (A106) IF-07-写 06		
設置場所の 消火方法 の状況				

図 23 (7/17) 焼却施設 (IF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 IF-08-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物</li> <li>・金属製棚（不燃シート養生）</li> <li>・非密封構造</li> </ul>			
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 予備室（A102）</li> <li>・天井：コンクリート</li> <li>・壁：コンクリート</li> <li>・床：コンクリート</li> <li>・照明：有り</li> </ul>			
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>			
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 IF-08-写 02①</p>	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>・焼却施設（IF）制御室（G310）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能</li> </ul>			
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 3 m</li> <li>・屋内消火栓：約 10 m</li> </ul>			
	壁 IF-08-写 02②		 <p>天井 IF-08-写 02③</p>	 <p>床 IF-08-写 02④</p>		
					設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 IF-07-写 03</p>
設置場所の 消火方法 の状況					 <p>消火器（ABC 消火器：A102） IF-07-写 05</p>	 <p>屋内消火栓（A106） IF-07-写 06</p>

図 23 (8/17) 焼却施設（IF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 IF-09-写 01	防護対象	・少量未満危険物（アルコール等） 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上3階 カートン投入室（A305） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-09-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 焼却施設（IF）制御室（G310）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 15 m			
		壁 IF-09-写 02②	 天井 IF-09-写 02③	 床 IF-09-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 IF-09-写 03	 受信機（G310） IF-01-写 04				
	 消火器（ABC 消火器：A305） IF-09-写 05	 屋内消火栓（G306） IF-09-写 06				
設置場所の 消火方法 の状況						

図 23 (9/17) 焼却施設（IF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) IF-10-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>・金属製容器</li> <li>・非密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上3階 カートン投入室 (A305)</li> <li>・天井: コンクリート</li> <li>・壁: コンクリート</li> <li>・床: コンクリート</li> <li>・照明: 有り</li> </ul>
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-10-写 02①	人の立入	・有り
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>・焼却施設 (IF) 制御室 (G310) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器: 約 4 m</li> <li>・屋内消火栓: 約 20 m</li> </ul>
	 壁 IF-10-写 02②	 天井 IF-10-写 02③	 床 IF-10-写 02④
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 IF-09-写 03	 受信機 (G310) IF-01-写 04
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A305) IF-09-写 05	 屋内消火栓 (G306) IF-09-写 06

図 23 (10/17) 焼却施設 (IF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 （A303 側） IF-11-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 カートン投入室（A305） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-11-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 焼却施設（IF） 制御室（G310）の受信機、分析 所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離 精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機に おいて感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 20 m	
	 壁 IF-11-写 02②	 天井 IF-11-写 02③	 床 IF-11-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 IF-09-写 03	 受信機（G310） IF-01-写 04	
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A305） IF-09-写 05	 屋内消火栓（G306） IF-09-写 06		

図 23 (11/17) 焼却施設（IF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 （A309 側） IF-12-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上3階 カートン投入室（A305） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-12-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 焼却施設（IF）制御室（G310）の受信機、分析 所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離 精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機に おいて感知可能		
		消火設備	・消火器：約 8 m ・屋内消火栓：約 22 m		
	壁 IF-12-写 02②	天井 IF-12-写 02③	床 IF-12-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 IF-09-写 03	 受信機（G310） IF-01-写 04			
	 消火器（ABC 消火器：A305） IF-09-写 05	 屋内消火栓（G306） IF-09-写 06			

図 23 (12/17) 焼却施設（IF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



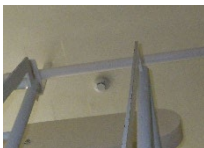



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>仕掛品 (置場) IF-13-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>			
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上3階 更衣室 (A302)</li> <li>天井：コンクリート (吊天井：せっこうボード)</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>			
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>			
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 IF-13-写 02①</p>	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>焼却施設 (IF) 制御室 (G310) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>			
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 5 m</li> <li>・屋内消火栓：約 28 m</li> </ul>			
	壁 IF-13-写 02②		 <p>天井 IF-13-写 02③</p>	 <p>床 IF-13-写 02④</p>		
					設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 IF-13-写 03</p>
設置場所の 消火方法 の状況					 <p>消火器 (ABC 消火器：A302) IF-13-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 (G306) IF-09-写 06</p>

図 23 (13/17) 焼却施設 (IF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 廃活性炭供給槽 (342V25) IF-14-写 01	防護対象	・廃活性炭供給槽 (342V25) 金属製貯槽 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 廃活性炭供給室 (A308) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-14-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・槽類換気系配管に温度上限警報装置 (342TA+ 25.2) を設置し、上部付近に煙感知器有り。 焼却施設 (IF) 制御室 (G310) の受信機、分析 所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離 精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機に おいて感知可能	
		消火設備	・消火器 (車載式消火器)：約 3 m ・屋内消火栓：約 6 m ・水噴霧消火設備 ・炭酸ガス消火設備	
	 壁 IF-14-写 02②	 天井 IF-14-写 02③	 床 IF-14-写 02④	

設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 IF-14-写 03①	 温度上限警報装置 (熱電対：A308) IF-14-写 03②	 煙感知器 (受信 機：G310) IF-01-写 04	 温度上限警報装置 (制御盤：G310) IF-03-写 04
-------------------------	--	--	---	---






設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (車載式 消火器： A308) IF-14-写 05	 屋内消火栓 (G306) IF-09-写 06	 水噴霧消火設備 (操作盤： A309) IF-14-写 07①	 水噴霧消火設備 (制御弁： A309) IF-14-写 07②	 炭酸ガス消火設 備 (操作盤： A308) IF-14-写 07③
----------------------	--	--	---	---	---

図 23 (14/17) 焼却施設 (IF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所）又は 低放射性固体廃棄物 IF-15-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所）又は低放射性固体廃棄物 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 機材室（A309） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-15-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 焼却施設（IF）制御室（G310）の受信機、分析 所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離 精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機に おいて感知可能	
		消火設備	・消火器：約 8 m ・屋内消火栓：約 12 m	
	 壁 IF-15-写 02②	 天井 IF-15-写 02③	 床 IF-15-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 IF-15-写 03	 受信機（G310） IF-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A305） IF-09-写 05	 屋内消火栓（G306） IF-09-写 06		

図 23 (15/17) 焼却施設（IF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 IF-16-写 01	防護対象	・少量未満危険物（塗料等） 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上4階 冷却用送風機室（A403） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-16-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 焼却施設（IF）制御室（G310）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 10 m ・屋内消火栓：約 15 m			
		壁 IF-16-写 02②	 天井 IF-16-写 02③	 床 IF-16-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 IF-16-写 03	 受信機（G310） IF-01-写 04				
	 消火器（ABC 消火器：A403） IF-16-写 05	 屋内消火栓（G404） IF-16-写 06				

図 23 (16/17) 焼却施設（IF）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) IF-17-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 4 階 排風機室 (A405) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 IF-17-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 焼却施設 (IF) 制御室 (G310) の受信機、分析 所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離 精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機に おいて感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 4 m ・屋内消火栓 : 約 10 m	
	 壁 IF-17-写 02②	 天井 IF-17-写 02③	 床 IF-17-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 IF-17-写 03	 受信機 (G310) IF-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器 : A405) IF-17-写 05	 屋内消火栓 (G404) IF-16-写 06		

図 23 (17/17) 焼却施設 (IF) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

## 24.アスファルト固化処理施設(ASP)






表 24 アスファルト固化処理施設(ASP)プラントウォークダウン結果まとめ (1/1)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考		
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)	最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)	その他の消火設備 (部屋/距離 m)					
01	B2F - B1F	廃液受入貯槽 (A12V21)	R051	-	ASP-01-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器	
02	B2F - B1F	廃液受入貯槽 (A12V20)	R052	-	ASP-02-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器	
03	B1F	指定可燃物 (アスファルト貯槽 A21V45)	G018	ASP-03-写 01	ASP-03-写 02	ASP-03-写 03 (煙感知器:3基)	ASP-03-写 04 (G218)	ASP-03-写 05 (G018)	約 6 m	ASP-03-写 06 (A031)	約 22 m	ASP-03-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁:G015)		-	・アスファルト原料
04	1F	仕掛品 (保管場所)	G113	ASP-04-写 01	ASP-04-写 02	ASP-04-写 03 (煙感知器:1基)	同上	ASP-04-写 05 (G112)	約 6 m	ASP-04-写 06 (A131)	約 25 m	-	-		
05	2F	仕掛品 (置場)	A236	ASP-05-写 01	ASP-05-写 02	ASP-05-写 03 (煙感知器:3基)	同上	ASP-05-写 05 (A236)	約 12 m	ASP-05-写 06 (G216)	約 25 m	-	-		
06	3F	少量未満危険物	A314	ASP-06-写 01	ASP-06-写 02	ASP-06-写 03 (煙感知器:1基)	同上	ASP-06-写 05 (A314)	約 10 m	ASP-06-写 06 (G311)	約 15 m	-	-	・潤滑油等	

注 「別添 6-1-3-4 高放射性廃液貯蔵場(HAW), ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の分離精製工場(MP)等の施設の外部事象に対する安全対策に関する説明書」の「表 3-1 その他の施設における放射性物質の貯蔵・保管の状況(令和 2 年 6 月末時点)」に示す放射性物質等、各施設の廃棄物の仕掛品(置場及び保管場所)、危険物(少量未満危険物を含む。)



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機








消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備

図24(1)アスファルト固化処理施設(ASP) 地下2階平面図





 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物






火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備

図24(2)アスファルト固化処理施設(ASP) 地下1階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物






火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備

図24(3)アスファルト固化処理施設(ASP) 地上1階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物






火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備

図24(4)アスファルト固化処理施設(ASP) 地上2階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物






火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備

図24(5)アスファルト固化処理施設(ASP) 地上3階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物






火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備

図24(6)アスファルト固化処理施設(ASP) 地上4階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備

図24(7)アスファルト固化処理施設(ASP) 屋上平面図




		火災防護上の特徴		
防護対象 の設置状況	/	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃液受入貯槽 (A12V21)</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下2階～地下1階 廃液受入貯蔵セル (R051)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート (ライニング仕上げ)</li> <li>照明：無し</li> </ul>	
		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	/	火災感知設備	・無し	
		消火設備	・無し	
			/	/
設置場所の 火災感知の 方法の状況	/			
設置場所の 消火方法 の状況	/			

図 24 (1/6) アスファルト固化処理施設 (ASP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴		
防護対象 の設置状況	/	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃液受入貯槽 (A12V20)</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下2階～地下1階 廃液受入貯蔵セル (R052)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート (ライニング仕上げ)</li> <li>照明：無し</li> </ul>	
		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	/	火災感知設備	・無し	
		消火設備	・無し	
		 <p>セル壁 (A037側) ASP-02-写02</p>		
	/			
設置場所の 火災感知の 方法の状況	/			
設置場所の 消火方法 の状況	/			

図 24 (2/6) アスファルト固化処理施設 (ASP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 指定可燃物 アスファルト貯槽 (A21V45) ASP-03-写 01	防護対象	・指定可燃物 (アスファルト原料) アスファルト貯槽 (A21V45) 密封構造	
		設置場所 の状況	・地下1階 アスファルト貯蔵室 (G018) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: あり	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 ASP-03-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り アスファルト固化処理施設(ASP)制御室(G218) の受信機、第三低放射性蒸発処理施設(Z)第2 安全管理室(G204)の受信機、分析所(CB)の 安全管理室(G220)の受信機及び分離精製工場 (MP)中央制御室(G549)受信機において感知 可能	
		消火設備	・消火器: 約 6 m ・屋内消火栓: 約 22 m ・水噴霧消火設備	
	 壁 ASP-03-写 02②	 天井 ASP-03-写 02③	 床 ASP-03-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 ASP-03-写 03	 受信機 (G218) ASP-03-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G018) ASP-03-写 05	 屋内消火栓 (A031) ASP-03-写 06	 水噴霧消火設備 (制御弁: G015) ASP-03-写 07

図 24 (3/6) アスファルト固化処理施設 (ASP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) ASP-04-写 01	防護対象	・仕掛品 (保管場所) 金属製棚 (不燃シート養生) 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 薬品貯蔵室 (G113) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: あり	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り アスファルト固化処理施設 (ASP) 制御室 (G218) の受信機、第三低放射性蒸発処理施設 (Z) 第2 安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) の 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) 受信機において感知 可能	
消火設備	・消火器 : 約 6 m ・屋内消火栓 : 約 25 m			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 ASP-04-写 02①	 壁 ASP-04-写 02②	 天井 ASP-04-写 02③	 床 ASP-04-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 ASP-04-写 03	受信機 (G218) ASP-03-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	消火器 (ABC 消火器: G112) ASP-04-写 05	屋内消火栓 (A131) ASP-04-写 06		

図 24 (4/6) アスファルト固化処理施設 (ASP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>仕掛品 (置場) ASP-05-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>		
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上 2 階 更衣室 (A236)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：あり</li> </ul>		
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>		
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 ASP-05-写 02①</p>	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>アスファルト固化処理施設 (ASP) 制御室 (G218) の受信機、第三低放射性蒸発処理施設 (Z) 第 2 安全管理室 (G204) の受信機、分析所 (CB) の安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) 受信機において感知可能</li> </ul>		
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 12 m</li> <li>・屋内消火栓：約 25 m</li> </ul>		
	 <p>壁 ASP-05-写 02②</p>	 <p>天井 ASP-05-写 02③</p>	 <p>床 ASP-05-写 02④</p>		
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 ASP-05-写 03</p>	 <p>受信機 (G218) ASP-03-写 04</p>		
設置場所の 消火方法 の状況	 <p>消火器 (ABC 消火器：A236) ASP-05-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 (G216) ASP-05-写 06</p>			

図 24 (5/6) アスファルト固化処理施設 (ASP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 ASP-06-写 01	防護対象	・少量未満危険物（潤滑油等） 金属製棚 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 エアロック（A314） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：あり	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 ASP-06-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り アスファルト固化処理施設（ASP）制御室（G218） の受信機、第三低放射性蒸発処理施設（Z）第2安全 管理室（G204）の受信機、分析所（CB）の安全 管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP） 中央制御室（G549）受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 10 m ・屋内消火栓：約 15 m	
	 壁 ASP-06-写 02②	 天井 ASP-06-写 02③	 床 ASP-06-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 ASP-06-写 03	 受信機（G218） ASP-03-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A314） ASP-06-写 05	 屋内消火栓（G311） ASP-06-写 06		

図 24 (6/6) アスファルト固化処理施設（ASP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



## 25.分析所(CB)

表 25 分析所 (CB)プラントウォークダウン結果まとめ(1/4)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
01	B1F	中間貯槽 (108V10、V11)	R027	—	CB-01-写 02	—	—	—	—	—	—	—	—	分析試料等は工程 洗浄により処理済 み
02	B1F	中間貯槽 (108V20、V21)	R026	—	CB-02-写 02	—	—	—	—	—	—	—	—	
03	B1F	中間貯槽 (108V30、V31)	R025	—	CB-03-写 02	—	—	—	—	—	—	—	—	
04	B1F	少量未満危険物	A020	CB-04-写 01	CB-04-写 02	CB-04-写 03* (煙感知器:1 基)	CB-04-写 04 (G220)	CB-04-写 05 (A020)	約 5 m	CB-04-写 06 (W004)	約 10 m	—	—	・ネオコーゼー等 *1Fに設置
05	B1F	仕掛品 (保管場所)	A021	CB-05-写 01	CB-05-写 02	CB-05-写 03 (熱感知器:10 基)	同上	同上	約 15 m	同上	約 20 m	—	—	
06	B1F	仕掛品 (置場)	A023	CB-06-写 01	CB-06-写 02	CB-06-写 03 (熱感知器:24 基)	同上	CB-06-写 05 (A023)	約 6 m	同上	約 35 m	—	—	
07	B1F	少量未満危険物	W040	CB-07-写 01	CB-07-写 02	CB-07-写 03 (熱感知器:17 基)	同上	CB-07-写 05 (W040)	約 1 m	CB-07-写 06 (W040)	約 15 m	—	—	・オイル等
08	B1F	少量未満危険物	W006	CB-08-写 01	CB-08-写 02	CB-08-写 03 (熱感知器:11 基)	同上	CB-08-写 05 (W006)	約 5 m	CB-04-写 06 (W004)	約 15 m	—	—	・オイル等
09	1F	仕掛品 (置場) (北側)	G104	CB-09-写 01	CB-09-写 02	CB-09-写 03 (熱感知器:10 基)	同上	CB-09-写 05 (G104)	約 8 m	CB-09-写 06 (G103)	約 20 m	—	—	
10	1F	仕掛品 (置場) (南側)	G104	CB-10-写 01	CB-10-写 02	CB-10-写 03 (熱感知器:10 基)	同上	CB-10-写 05 (G104)	約 12 m	同上	約 25 m	—	—	
11	1F	仕掛品 (置場) (東側)	G105	CB-11-写 01	CB-11-写 02	CB-11-写 03 (熱感知器:8 基)	同上	CB-11-写 05 (G105)	約 20 m	同上	約 35 m	—	—	
12	1F	仕掛品 (置場) (西側)	G105	CB-12-写 01	CB-12-写 02	同上	同上	同上	約 10 m	同上	約 30 m	—	—	
13	1F	仕掛品 (置場)	G107	CB-13-写 01	CB-13-写 02	CB-13-写 03 (熱感知器:7 基)	同上	CB-13-写 05 (G109)	約 5 m	同上	約 10 m	—	—	
14	1F	仕掛品 (置場)	G108	CB-14-写 01	CB-14-写 02	CB-14-写 03 (熱感知器:7 基)	同上	CB-14-写 05 (G108)	約 1 m	同上	約 20 m	—	—	
15	1F	仕掛品 (置場) (東側)	G117	CB-15-写 01	CB-15-写 02	CB-15-写 03 (熱感知器:3 基)	同上	CB-15-写 05 (G117)	約 2 m	同上	約 5 m	—	—	
16	1F	仕掛品 (置場) (西側)	G117	CB-16-写 01	CB-16-写 02	CB-16-写 03 (熱感知器:3 基)	同上	同上	約 10 m	同上	約 15 m	—	—	
17	1F	少量未満危険物	G117	CB-17-写 01	CB-17-写 02	CB-15-写 03 (熱感知器:3 基)	同上	同上	約 1 m	同上	約 5 m	—	—	・メチルアルコール 等
18	1F	分析試料 (G.B II-1)	G116	CB-18-写 01	CB-18-写 02	CB-18-写 03 (熱感知器:4 基)	同上	CB-18-写 05 (G116)	約 5 m	同上	約 15 m	—	—	・G.B 内に加熱機器 がなく消火用バルブ を設置していない。 ・必要に応じ G104 及び G105 の CO <sub>2</sub> 消 火器を使用可。

表 25 分析所 (CB)プラントワークダウン結果まとめ(2/4)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
19	1F	仕掛品 (置場)	G116	CB-19-写 01	CB-19-写 02	CB-19-写 03 (熱感知器:4基)	CB-04-写 04 (G220)	CB-18-写 05 (G116)	約 15 m	CB-09-写 06 (G103)	約 25 m	-	-	
20	1F	分析試料 (G.B I-1)	G115	CB-20-写 01	CB-20-写 02	CB-20-写 03 (熱感知器:4基)	同上	CB-20-写 05 (G115)	約 10 m	CB-20-写 06 (G103)	約 20 m	-	-	・G.B 内に加熱機器がなく消火用バルブを設置していない。 ・必要に応じ G104 及び G105 の CO <sub>2</sub> 消火器を使用可。
21	1F	分析試料 (G.B I-3)	G115	CB-21-写 01	CB-21-写 02	同上	同上	同上	約 10 m	同上	約 20 m	CB-21-写 07 (G115)	-	・必要に応じ G104 及び G105 の CO <sub>2</sub> 消火器を使用可。
22	1F	分析試料 (G.B I-4)	G115	CB-22-写 01	CB-22-写 02	同上	同上	同上	約 8 m	同上	約 15 m	CB-22-写 07 (G115)	-	・必要に応じ G104 及び G105 の CO <sub>2</sub> 消火器を使用可。
23	1F	分析試料 (G.B II-3)	G115	CB-23-写 01	CB-23-写 02	CB-23-写 03 (熱感知器:4基)	同上	同上	約 5 m	同上	約 15 m	CB-23-写 07 (G115)	-	・必要に応じ G104 及び G105 の CO <sub>2</sub> 消火器を使用可。
24	1F	分析試料 (G.B II-5)	G115	CB-24-写 01	CB-24-写 02	CB-20-写 03 (熱感知器:4基)	同上	同上	約 10 m	同上	約 20 m	-	-	・G.B 内に加熱機器がなく消火用バルブを設置していない。 ・必要に応じ G104 及び G105 の CO <sub>2</sub> 消火器を使用可。
25	1F	仕掛品 (置場)	G115	CB-25-写 01	CB-25-写 02	CB-25-写 03 (熱感知器:4基)	同上	同上	約 12 m	同上	約 25 m	-	-	
26	1F	仕掛品 (置場) (東側)	G123	CB-26-写 01	CB-26-写 02	CB-26-写 03 (熱感知器:5基)	同上	CB-26-写 05 (G122)	約 5 m	同上	約 15 m	-	-	
27	1F	仕掛品 (置場) (西側)	G123	CB-27-写 01	CB-27-写 02	CB-27-写 03 (熱感知器:5基)	同上	同上	約 12 m	同上	約 20 m	-	-	
28	1F	少量未満危険物	G123	CB-28-写 01	CB-28-写 02	CB-26-写 03 (熱感知器:5基)	同上	CB-28-写 05 (G103)	約 5 m	同上	約 15 m	-	-	・ピリジン
29	1F	分析試料 (G.B No.4)	G124	CB-29-写 01	CB-29-写 02	CB-29-写 03 (熱感知器:2基)	同上	CB-29-写 05 (G124)	約 3 m	同上	約 24 m	CB-29-写 07 (G124)	-	・必要に応じ G104 及び G105 の CO <sub>2</sub> 消火器を使用可。
30	1F	分析試料 (G.B No.5)	G124	CB-30-写 01	CB-30-写 02	CB-30-写 03 (熱感知器:2基)	同上	同上	約 6 m	同上	約 24 m	CB-30-写 07 (G124)	-	・必要に応じ G104 及び G105 の CO <sub>2</sub> 消火器を使用可。
31	1F	分析試料 (G.B No.7)	G124	CB-31-写 01	CB-31-写 02	CB-29-写 03 (熱感知器:2基)	同上	同上	約 3 m	同上	約 20 m	-	-	・G.B 内に加熱機器がなく消火用バルブを設置していない。 ・必要に応じ G104 及び G105 の CO <sub>2</sub> 消火器を使用可。
32	1F	仕掛品 (置場) (東側)	G124	CB-32-写 01	CB-32-写 02	CB-30-写 03 (熱感知器:2基)	同上	同上	約 12 m	同上	約 24 m	-	-	
33	1F	仕掛品 (置場) (西側)	G124	CB-33-写 01	CB-33-写 02	CB-29-写 03 (熱感知器:2基)	同上	同上	約 6 m	同上	約 24 m	-	-	

表 25 分析所 (CB)プラントワークダウン結果まとめ(3/4)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
34	1F	仕掛品 (置場)	G125	CB-34-写 01	CB-34-写 02	CB-34-写 03 (熱感知器:1基)	CB-04-写 04 (G220)	CB-34-写 05 (G125)	約 2 m	CB-09-写 06 (G103)	約 20 m	-	-	
35	1F	仕掛品 (置場)	G129	CB-35-写 01	CB-35-写 02	CB-35-写 03 (熱感知器:2基)	同上	CB-35-写 05 (G129)	約 6 m	CB-20-写 06 (G103)	約 30 m	-	-	
36	B1F	標準物質 (置場)	G014	CB-36-写 01	CB-36-写 02	CB-36-写 03 (熱感知器:2基)	同上	CB-36-写 05 (G014)	約 6 m	CB-36-写 06 (W007)	約 14 m	-	-	
37	1F	仕掛品 (保管場所) (北側)	G120	CB-37-写 01	CB-37-写 02	CB-37-写 03 (熱感知器:2基)	同上	CB-37-写 05 (G120)	約 6 m	CB-20-写 06 (G103)	約 12 m	-	-	
38	1F	仕掛品 (保管場所) (南側)	G120	CB-38-写 01	CB-38-写 02	CB-38-写 03 (熱感知器:2基)	同上	同上	約 12 m	同上	約 18 m	-	-	
39	1F	少量未満危険物	G120	CB-39-写 01	CB-39-写 02	CB-37-写 03 (熱感知器:2基)	同上	同上	約 6 m	同上	約 12 m	-	-	・酢酸エチル等
40	1F	仕掛品 (保管場所)	G142	CB-40-写 01	CB-40-写 02	CB-40-写 03 (熱感知器:3基)	同上	CB-40-写 05 (G142)	約 6 m	CB-40-写 06 (G141)	約 15 m	-	-	
41	1F	仕掛品 (置場)	G142	CB-41-写 01	CB-41-写 02	CB-41-写 03 (熱感知器:3基)	同上	同上	約 6 m	同上	約 18 m	-	-	
42	1F	少量未満危険物	G142	CB-42-写 01	CB-42-写 02	同上	同上	同上	約 6 m	同上	約 24 m	-	-	・潤滑油等
43	1F	仕掛品 (置場)	G144	CB-43-写 01	CB-43-写 02	CB-43-写 03 (熱感知器:7基)	同上	CB-43-写 05 (G141)	約 8 m	同上	約 8 m	-	-	
44	1F	仕掛品 (保管場所)	A114	CB-44-写 01	CB-44-写 02	CB-44-写 03 (熱感知器:4基)	同上	CB-44-写 05 (A114)	約 3 m	CB-20-写 06 (G103)	約 18 m	-	-	
45	1F	仕掛品 (置場)	A114	CB-45-写 01	CB-45-写 02	同上	同上	同上	約 1 m	同上	約 18 m	-	-	
46	1F	少量未満危険物	A114	CB-46-写 01	CB-46-写 02	同上	同上	同上	約 6 m	同上	約 18m	-	-	・アセトン等
47	1F	仕掛品 (保管場所)	A146	CB-47-写 01	CB-47-写 02	CB-47-写 03* (煙感知器:2基、熱感知器:3基)	同上	CB-47-写 05 (A146)	約 14 m	CB-40-写 06 (G141)	約 14 m	-	-	吹抜け *2Fに設置
48	1F	仕掛品 (置場)	A146	CB-48-写 01	CB-48-写 02	同上	同上	同上	約 8 m	同上	約 14 m	-	-	吹抜け
49	2F	仕掛品 (置場)	G222	CB-49-写 01	CB-49-写 02	CB-49-写 03 (熱感知器:8基)	同上	CB-49-写 05 (G222)	約 6 m	CB-49-写 06 (G216)	約 24 m	-	-	
50	3F	仕掛品 (置場)	G313	CB-50-写 01	CB-50-写 02	CB-50-写 03 (熱感知器:5基)	同上	CB-50-写 05 (G314)	約 12 m	CB-50-写 06 (G328)	約 20 m	-	-	





表 25 分析所 (CB)プラントウォークダウン結果まとめ(4/4)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
51	3F	仕掛品 (保管場所)	G315	CB-51-写 01	CB-51-写 02	CB-51-写 03 (熱感知器:3 基)	CB-04-写 04 (G220)	CB-51-写 05 (G315)	約 6 m	CB-50-写 06 (G328)	約 20 m	-	-	
52	3F	少量未満危険物	G316	CB-52-写 01	CB-52-写 02	-	-	CB-52-写 05 (G328)	約 14 m	同上	約 8 m	-	-	・エチレンアルコール等
53	3F	仕掛品 (置場)	G311	CB-53-写 01	CB-53-写 02	CB-53-写 03 (熱感知器:2 基)	CB-04-写 04 (G220)	CB-53-写 05 (G311)	約 3 m	同上	約 10 m	-	-	
54	3F	仕掛品 (置場)	G322	CB-54-写 01	CB-54-写 02	CB-54-写 03 (熱感知器:2 基)	同上	CB-52-写 05 (G328)	約 14 m	同上	約 8 m	-	-	
55	3F	仕掛品 (置場)	A323	CB-55-写 01	CB-55-写 02	CB-55-写 03 (熱感知器:2 基)	同上	CB-55-写 05 (A324)	約 8 m	同上	約 14 m	-	-	
56	3F	少量未満危険物	A323	CB-56-写 01	CB-56-写 02	同上	同上	同上	約 8 m	同上	約 14 m	-	-	・モノエタノールアミン等
57	3F	仕掛品 (保管場所)	A324	CB-57-写 01	CB-57-写 02	CB-57-写 03 (熱感知器:6 基)	同上	同上	約 6 m	同上	約 12 m	-	-	
58	3F	仕掛品 (置場)	A324	CB-58-写 01	CB-58-写 02	CB-58-写 03 (熱感知器:6 基)	同上	同上	約 17 m	同上	約 23 m	-	-	
59	B1F	少量未満危険物	W004	CB-59-写 01	CB-59-写 02	CB-59-写 03 (熱感知器:54 基)	同上	CB-59-写 05 (W004)	約 1 m	CB-36-写 06 (W007)	約 5 m	-	-	・シリンドー油

注 「別添 6-1-3-4 高放射性廃液貯蔵場(HAW)、ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の分離精製工場(MP)等の施設の外部事象に対する安全対策に関する説明書」の「表 3-1 その他の施設における放射性物質の貯蔵・保管の状況(令和 2 年 6 月末時点)」に示す放射性物質等、各施設の廃棄物の仕掛品(置場及び保管場所)、危険物(少量未満危険物を含む。)



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報 (FDT)









消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	連結送水設備送水口

図25(1)分析所(CB) 地下1階平面図





 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報 (FDT)









消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	連結送水設備送水口

図25(2)分析所(CB) 地上1階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDT)









消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	連結送水設備送水口

図25(3)分析所(CB) 地上2階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)





火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDT)

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	連結送水設備送水口

図25(4)分析所(CB) 地上3階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDT)


消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	連結送水設備送水口

図25(5)分析所(CB) PH階平面図

火災防護上の特徴


防護対象 の設置状況	/	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、防護対象（中間貯槽 108V10、V11）の分析試料等は工程洗浄により送液済み</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階 廃液貯蔵セル（R027）</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>	
		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	/	火災感知設備	・無し	
		消火設備	・無し	
		 <p>壁 CB-01-写02</p>	/	/
設置場所の 火災感知の 方法の状況	/	/		
設置場所の 消火方法 の状況	/	/		

図 25 (1/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

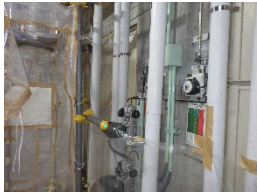
		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況	/	防護対象	・ 中間貯槽 (108V20、V21) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・ 地下 1 階 廃液貯蔵セル (R026) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り
		人の立入	・ 無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・ 無し
		火災感知設備	・ 無し
		消火設備	・ 無し
防護対象の 周囲の状況	/	/	/
	 壁 CB-02-写02	/	/
設置場所の 火災感知の 方法の状況	/	/	/
設置場所の 消火方法 の状況	/	/	/

図 25 (2/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果




		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況	/	防護対象	・ 中間貯槽 (108V30、V31) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・ 地下 1 階 廃液貯蔵セル (R025) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り
		人の立入	・ 無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・ 無し
		火災感知設備	・ 無し
防護対象の 周囲の状況	/	消火設備	・ 無し
		 <p>壁 CB-03-写02</p>	/
設置場所の 火災感知の 方法の状況	/	/	
設置場所の 消火方法 の状況	/	/	

図 25 (3/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 CB-04-写 01	防護対象	・少量未満危険物（ネオゴーゼ等） 金属製棚 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地下1階 階段（A020） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-04-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 10 m			
		壁 CB-04-写 02②	 天井 CB-04-写 02③	 床 CB-04-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 CB-04-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04				
	 消火器（ABC 消火器：A020） CB-04-写 05	 屋内消火栓（W004） CB-04-写 06				
設置場所の 消火方法 の状況						

図 25 (4/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所） CB-05-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所） 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下1階 保守区域（A021） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能	
消火設備	・消火器：約 15 m ・屋内消火栓：約 20 m			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-05-写 02①			
	 壁 CB-05-写 02②	 天井 CB-05-写 02③	 床 CB-05-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-05-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A020） CB-04-写 05	 屋内消火栓（W004） CB-04-写 06	

図 25 (5/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） CB-06-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地下1階 排風機及びフィルタ室（A023） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-06-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 35 m			
		壁 CB-06-写 02②	 壁 CB-06-写 02②	 天井 CB-06-写 02③	 床 CB-06-写 02④	
						設置場所の 火災感知の 方法の状況
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A023） CB-06-写 05					 屋内消火栓（W004） CB-04-写 06

図 25 (6/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 CB-07-写 01	防護対象	・少量未満危険物（オイル等） 金属製棚 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下1階 試験室の地下（W040） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-07-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 15 m	
		壁	 天井 CB-07-写 02③	 床 CB-07-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-07-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：W040） CB-07-写 05	 屋内消火栓（W040） CB-07-写 06		

図 25 (7/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 CB-08-写 01	防護対象	・少量未満危険物（オイル等） 金属製容器 密封構造		
		設置場所 の状況	・地下1階 入気室（W006） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-08-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 15 m		
		壁 CB-08-写 02②	天井 CB-08-写 02③	床 CB-08-写 02④	
					
					
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-08-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04			
	 消火器（ABC 消火器：W006） CB-08-写 05	 屋内消火栓（W004） CB-04-写 06			

図 25 (8/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （北側） CB-09-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 高放射性分析室（G104） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-09-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 8 m ・屋内消火栓：約 20 m	
	 壁 CB-09-写 02②	 天井 CB-09-写 02③	 床 CB-09-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-09-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04	
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G104） CB-09-写 05	 屋内消火栓（G103） CB-09-写 06		

図 25 (9/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴


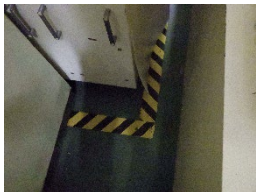
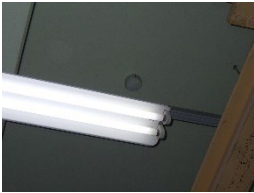

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （南側） CB-10-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 高放射性分析室（G104） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-10-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 25 m		
	 壁 CB-10-写 02②	 天井 CB-10-写 02③	 床 CB-10-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-10-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G104） CB-10-写 05	 屋内消火栓（G103） CB-09-写 06			

図 25 (10/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) (東側) CB-11-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 高放射性分析室 (G105) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-11-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器 : 約 20 m ・屋内消火栓: 約 35 m		
		壁	 壁 CB-11-写 02②	 天井 CB-11-写 02③	 床 CB-11-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-11-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04			
	 消火器 (ABC 消火器: G105) CB-11-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-09-写 06			
設置場所の 消火方法 の状況					

図 25 (11/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴



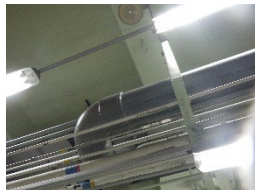




防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （西側） CB-12-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 高放射性分析室（G105） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-12-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 10 m ・屋内消火栓：約 30 m		
	壁	 壁 CB-12-写 02②	 天井 CB-12-写 02③	 床 CB-12-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-11-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G105） CB-11-写 05	 屋内消火栓（G103） CB-09-写 06			

図 25 (12/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-13-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上1階 中放射性分析室 (G107) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-13-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能			
		消火設備	・消火器 : 約 5 m ・屋内消火栓: 約 10 m			
		壁	 壁 CB-13-写 02②	 天井 CB-13-写 02③	 床 CB-13-写 02④	
						設置場所の 火災感知の 方法の状況
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G109) CB-13-写 05					 屋内消火栓 (G103) CB-09-写 06

図 25 (13/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-14-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上1階 中放射性分析室 (G108) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-14-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能			
		消火設備	・消火器 : 約 1 m ・屋内消火栓: 約 20 m			
		壁	 壁 CB-14-写 02②	 天井 CB-14-写 02③	 床 CB-14-写 02④	
						設置場所の 火災感知の 方法の状況
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G108) CB-14-写 05					 屋内消火栓 (G103) CB-09-写 06

図 25 (14/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴



防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （東側） CB-15-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 化学準備室（G117） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-15-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 2 m ・屋内消火栓：約 5 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁（対面の壁） CB-15-写 02②	 天井 CB-15-写 02③	 床 CB-15-写 02④	
	 熱感知器 CB-15-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04		
	 消火器（ABC 消火器：G117） CB-15-写 05	 屋内消火栓（G103） CB-09-写 06		
設置場所の 消火方法 の状況				

図 25 (15/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>仕掛品 (置場) (西側) CB-16-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>・金属製容器</li> <li>・非密封構造</li> </ul>		
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 化学・準備室 (G117)</li> <li>・天井：コンクリート</li> <li>・壁：コンクリート</li> <li>・床：コンクリート</li> <li>・照明：有り</li> </ul>		
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>		
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 CB-16-写 02①</p>	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に熱感知器有り</li> <li>・分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び</li> <li>・分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信</li> <li>・機において感知可能</li> </ul>		
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 10 m</li> <li>・屋内消火栓：約 15 m</li> </ul>		
	 <p>壁 CB-16-写 02②</p>	 <p>天井 CB-16-写 02③</p>	 <p>床 CB-16-写 02④</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>熱感知器 CB-16-写 03</p>	 <p>受信機 (G220) CB-04-写 04</p>			
設置場所の 消火方法 の状況	 <p>消火器 (ABC 消火器：G117) CB-15-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 (G103) CB-09-写 06</p>			

図 25 (16/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 CB-17-写 01	防護対象	・少量未満危険物（メチルアルコール等） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 化学・準備室（G117） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-17-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・資材等	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 5 m	
		 壁 CB-17-写 02②	 天井 CB-17-写 02③	 床 CB-17-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-15-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G117） CB-15-写 05	 屋内消火栓（G103） CB-09-写 06		

図 25（17/59）分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 分析試料 (G.B II-1) CB-18-写 01	防護対象	・分析試料 (G.B II-1) グローブボックス 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 低放射性分析室 (G116) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-18-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 15 m	
		壁	 CB-18-写 02②	 天井 CB-18-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-18-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：G116) CB-18- 写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-09-写 06		

図 25 (18/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴










防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-19-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>・金属製容器</li> <li>・非密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 低放射性分析室 (G116)</li> <li>・天井: コンクリート</li> <li>・壁: コンクリート</li> <li>・床: コンクリート</li> <li>・照明: 有り</li> </ul>	
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-19-写 02①	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に熱感知器有り</li> <li>・分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>	
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器: 約 15 m</li> <li>・屋内消火栓: 約 25 m</li> </ul>	
		 壁 CB-19-写 02②	 天井 CB-19-写 02③	 床 CB-19-写 02④
		設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-19-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G116) CB-18-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-09-写 06		

図 25 (19/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴







防護対象 の設置状況	 分析試料 (G.B I-1) CB-20-写 01	防護対象	・分析試料 (G.B I-1) グローブボックス 密封構造			
		設置場所 の状況	・地上1階 低放射性分析室 (G115) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-20-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 10 m ・屋内消火栓：約 20 m			
		壁 (G.B III-3 の背面) CB-20-写 02②	 天井 CB-20-写 02③	 床 CB-20-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-20-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04				
	 消火器 (ABC 消火器：G115) CB-20-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06				
設置場所の 消火方法 の状況						

図 25 (20/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

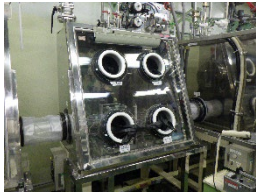
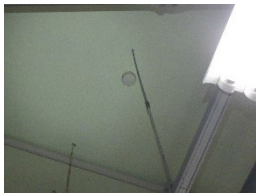


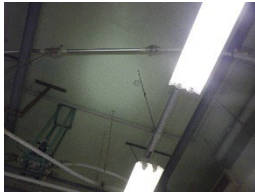



防護対象 の設置状況	 分析試料 (G.B I-3) CB-21-写 01	防護対象	・分析試料 (G.B I-3) グローブボックス 密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 低放射性分析室 (G115) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-21-写 02①	人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 10 m ・屋内消火栓：約 20 m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-20-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04			
	 壁 (G.B III-3 背面の壁) CB-21-写 02②	 天井 CB-21-写 02③	 床 CB-21-写 02④		
	 消火器 (ABC 消火器： G115) CB-20-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06	 G.B 内の消火用バルブ CB-21-写 07		

図 25 (21/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

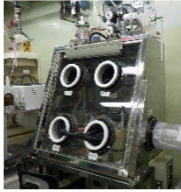
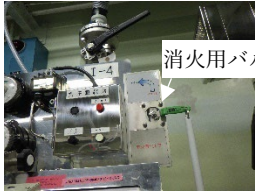
防護対象 の設置状況	 分析試料 (G.B I-4) CB-22-写 01	防護対象	・分析試料 (G.B I-4) グローブボックス 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 低放射性分析室 (G115) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-22-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 8 m ・屋内消火栓：約 15 m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-20-写 03	 天井 CB-22-写 02③	 床 CB-22-写 02④	
				 受信機 (G220) CB-04-写 04
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器： G115) CB-20-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06	 消火用バルブ G.B 内の消火用バルブ CB-22-写 07	

図 25 (22/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

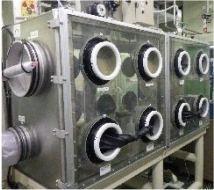







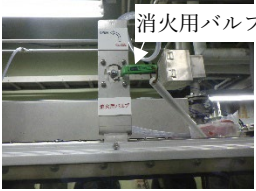
防護対象 の設置状況	 分析試料 (G.B II-3) CB-23-写 01	防護対象	・分析試料 (G.B II-3) グローブボックス 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 低放射性分析室 (G115) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-23-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 15 m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 (背面の壁) CB-23-写 02②	 天井 CB-23-写 02③	 床 CB-23-写 02④	
	 熱感知器 CB-23-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器： G115) CB-20-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06	 消火用バルブ G.B 内の消火用バルブ CB-23-写 07	

図 25 (23/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴



防護対象 の設置状況	 分析試料 (G.B II-5) CB-24-写 01	防護対象	・分析試料 (G.B II-5) グローブボックス 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 低放射性分析室 (G115) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-24-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 10 m ・屋内消火栓：約 20 m		
	 壁 (G.B III-3 背面の壁) CB-24-写 02②	 天井 CB-24-写 02③	 床 CB-24-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-20-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：G115) CB-20-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06	

図 25 (24/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴


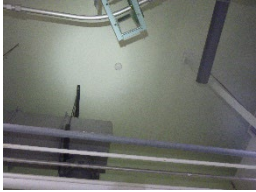

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-25-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上1階 低放射性分析室 (G115) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-25-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能			
		消火設備	・消火器 : 約 12 m ・屋内消火栓: 約 25 m			
		壁	 壁 CB-25-写 02②	 天井 CB-25-写 02③	 床 CB-25-写 02④	
						設置場所の 火災感知の 方法の状況
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G115) CB-20-写 05					 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06

図 25 (25/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （東側） CB-26-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 特殊分析室（G123） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-26-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 15 m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-26-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04		
	 消火器（ABC 消火器：G122） CB-26-写 05	 屋内消火栓（G103） CB-20-写 06		
	壁 CB-26-写 02②	天井 CB-26-写 02③	床 CB-26-写 02④	

図 25 (26/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) (西側) CB-27-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上1階 特殊分析室 (G123) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-27-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能			
		消火設備	・消火器 : 約 12 m ・屋内消火栓: 約 20 m			
		壁	 壁 CB-27-写 02②	 天井 CB-27-写 02③	 床 CB-27-写 02④	
						設置場所の 火災感知の 方法の状況
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G122) CB-26-写 05					 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06

図 25 (27/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 CB-28-写 01	防護対象	・少量未満危険物（ピリジン） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 特殊分析室（G123） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-28-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 15 m	
		 壁 CB-28-写 02②	 天井 CB-28-写 02③	 床 CB-28-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-26-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G103） CB-28-写 05	 屋内消火栓（G103） CB-20-写 06		

図 25 (28/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 分析試料 (G.B No.4) CB-29-写 01	防護対象	・分析試料 (G.B No.4) グローブボックス 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 機器分析準備室 (G124) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-29-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 3 m ・屋内消火栓：約 24 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 (北側の壁) CB-29-写 02②	 天井 CB-29-写 02③	 床 CB-29-写 02④	
	 熱感知器 CB-29-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器： G124) CB-29-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06	 G.B 内の消火用バルブ CB-29-写 07	
設置場所の 消火方法 の状況				

図 25 (29/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 分析試料 (G.B No.5) CB-30-写 01	防護対象	・分析試料 (G.B No.5) グローブボックス 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 機器分析準備室 (G124) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-30-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 24 m	
	 壁 CB-30-写 02②	 天井 CB-30-写 02③	 床 CB-30-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-30-写 03 (写真は CB-29-写 03)	 受信機 (G220) CB-04-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器： G124) CB-29-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06	 消火用バルブ G.B 内の消火用バルブ CB-30-写 07

図 25 (30/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴


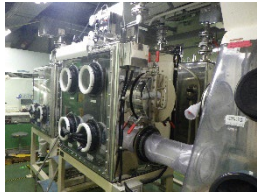
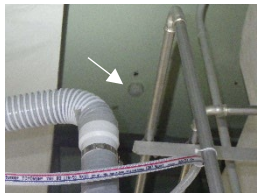






防護対象 の設置状況	 分析試料 (G.B No.7) CB-31-写 01	防護対象	・分析試料 (G.B No.7) グローブボックス 密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 機器分析準備室 (G124) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-31-写 02①	人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 3 m ・屋内消火栓：約 20 m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-29-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04			
	 壁 CB-31-写 02②	 天井 CB-31-写 02③	 床 CB-31-写 02④		
	 消火器 (ABC 消火器：G124) CB-29-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06			
設置場所の 消火方法 の状況					

図 25 (31/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴


防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-32-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 機器分析準備室 (G124) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-32-写 02①	人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器 : 約 12 m ・屋内消火栓: 約 24 m		
		壁	 壁 CB-32-写 02②	天井	 天井 CB-32-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-30-写 03 (写真は CB-29-写 03)	 受信機 (G220) CB-04-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G124) CB-29-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06			

図 25 (32/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-33-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 機器分析準備室 (G124) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-33-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 6 m ・屋内消火栓: 約 24 m	
	 壁 CB-33-写 02②	 天井 CB-33-写 02③	 床 CB-33-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-29-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G124) CB-29-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06	

図 25 (33/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-34-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 蛍光X線分析室 (G125) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-34-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・資材	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 2 m ・屋内消火栓：約 20 m		
	 壁 CB-34-写 02②	 天井 CB-34-写 02③	 床 CB-34-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-34-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：G125) CB-34-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-09-写 06	

図 25 (34/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴







防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-35-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 質量分析室 (G129) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-35-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 6 m ・屋内消火栓: 約 30 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-35-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04		
	 壁 CB-35-写 02②	 天井 CB-35-写 02③	 床 CB-35-写 02④	
	 消火器 (ABC 消火器: G129) CB-35-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06		

図 25 (35/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>北側 東側 標準物質（置場） CB-36-写 01</p>		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準物質（置場）</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>			
			設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下1階 ガラス細工室（G014）</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>			
			人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>有り</li> </ul>			
			防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>無し</li> </ul>			
防護対象の 周囲の状況	 <p>北側 東側 周囲 CB-36-写 02①</p>		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>上部付近に熱感知器有り</li> <li>分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能</li> </ul>			
	 <p>壁 CB-36-写 02②</p>	 <p>天井 CB-36-写 02③</p>	 <p>床 CB-36-写 02④</p>	消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火器：約 6 m</li> <li>屋内消火栓：約 14 m</li> </ul>		
				設置場所の 火災感知の 方法の状況		 <p>熱感知器 CB-36-写 03</p>	 <p>受信機（G220） CB-04-写 04</p>
				設置場所の 消火方法 の状況		 <p>消火器（ABC 消火器：G014） CB-36-写 05</p>	 <p>屋内消火栓（W007） CB-36-写 06</p>

図 25 (36/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所） （北側） CB-37-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所） 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 貯蔵室（G120） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-37-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 12 m		
	 壁 CB-37-写 02②	 天井 CB-37-写 02③	 床 CB-37-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-37-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G120） CB-37-写 05	 屋内消火栓（G103） CB-20-写 06	

図 25 (37/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（保管場所） （南側） CB-38-写 01	防護対象	・仕掛品（保管場所） 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 貯蔵室（G120） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-38-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 18 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 CB-38-写 02②	 天井 CB-38-写 02③	 床 CB-38-写 02④	
	 熱感知器 CB-38-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04		
	 消火器（ABC 消火器：G120） CB-37-写 05	 屋内消火栓（G103） CB-20-写 06		
設置場所の 消火方法 の状況				

図 25 (38/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴




防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 CB-39-写 01	防護対象	・少量未満危険物（酢酸エチル等） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 貯蔵室（G120） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-39-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 12 m	
		 壁 CB-39-写 02②	 天井 CB-39-写 02③	 床 CB-39-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-37-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G120） CB-37-写 05	 屋内消火栓（G103） CB-20-写 06		

図 25 (39/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) CB-40-写 01	防護対象	・仕掛品 (保管場所) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 プルトニウム精製室 (G142) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-40-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 15 m		
		壁	 壁 CB-40-写 02②	 天井 CB-40-写 02③	 床 CB-40-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-40-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04			
	 消火器 (ABC 消火器：G142) CB-40-写 05	 屋内消火栓 (G141) CB-40-写 06			

図 25 (40/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-41-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 プルトニウム精製室 (G142) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-41-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 6 m ・屋内消火栓: 約 18 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-41-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器: G142) CB-40-写 05	 屋内消火栓 (G141) CB-40-写 06		
	設置場所の 消火方法 の状況			

図 25 (41/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 CB-42-写 01	防護対象	・少量未満危険物（潤滑油等） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 プルトニウム精製室（G142） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-42-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 24 m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 CB-42-写 02②	 天井 CB-42-写 02③	 床 CB-42-写 02④	
	 熱感知器 CB-41-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04		
	 消火器（ABC 消火器：G142） CB-40-写 05	 屋内消火栓（G141） CB-40-写 06		

図 25 (42/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-43-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 試験セル操作区域 (G144) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-43-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器 : 約 8 m ・屋内消火栓: 約 8 m		
	壁 CB-43-写 02②	 天井 CB-43-写 02③	 床 CB-43-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-43-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04			
	 消火器 (ABC 消火器: G141) CB-43-写 05	 屋内消火栓 (G141) CB-40-写 06			

図 25 (43/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) CB-44-写 01	防護対象	・仕掛品 (保管場所) 金属製棚 (不燃シート養生) 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 除染室 (A114) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-44-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 3 m ・屋内消火栓: 約 18 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-44-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04		
	 壁 CB-44-写 02②	 天井 CB-44-写 02③	 床 CB-44-写 02④	
	 消火器 (ABC 消火器: A114) CB-44-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06		

図 25 (44/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴


防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-45-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 除染室 (A114) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-45-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 18 m	
		 壁 CB-45-写 02②	 天井 CB-45-写 02③	 床 CB-45-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-44-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A114) CB-44-写 05	 屋内消火栓 (G103) CB-20-写 06		

図 25 (45/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 CB-46-写 01	防護対象	・少量未満危険物（アセトン等） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 除染室（A114） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-46-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 18 m		
	 壁 CB-46-写 02②	 天井 CB-46-写 02③	 床 CB-46-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-44-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A114） CB-44-写 05	 屋内消火栓（G103） CB-20-写 06		

図 25 (46/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) CB-47-写 01	防護対象	・仕掛品 (保管場所) 金属製柵 (不燃シート養生) 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上1階 試験セル保守区域 (A146) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-47-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能			
		消火設備	・消火器: 約 14 m ・屋内消火栓: 約 20 m			
		壁	 壁 CB-47-写 02②	 天井 CB-47-写 02③	 床 CB-47-写 02④	
						設置場所の 火災感知の 方法の状況
 受信機 (G220) CB-04-写 04						
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A146) CB-47-写 05		 屋内消火栓 (G141) CB-40-写 06			

図 25 (47/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-48-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上1階 試験セル保守区域 (A146) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-48-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能			
		消火設備	・消火器: 約 8 m ・屋内消火栓: 約 14 m			
		壁	 壁 CB-48-写 02②	 天井 CB-48-写 02③	 床 CB-48-写 02④	
						設置場所の 火災感知の 方法の状況
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A146) CB-47-写 05					 屋内消火栓 (G141) CB-40-写 06

図 25 (48/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-49-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 2 階 保健・物理モニタ室 (G222) 天井：コンクリート 壁：コンクリート (一部パーティション) 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-49-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 24 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-49-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04		
	 壁 (西側の壁) CB-49-写 02②	 天井 CB-49-写 02③	 床 CB-49-写 02④	
	 消火器 (ABC 消火器：G222) CB-49-写 05	 屋内消火栓 (G216) CB-49-写 06		

図 25 (49/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴





防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-50-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 第1洗濯室 (G313) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-50-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 20 m	
	 壁 CB-50-写 02②	 天井 CB-50-写 02③	 床 CB-50-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-50-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：G314) CB-50-写 05	 屋内消火栓 (G328) CB-50-写 06	

図 25 (50/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴


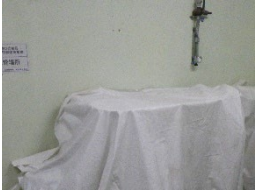






防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) CB-51-写 01	防護対象	・仕掛品 (保管場所) 不燃シート養生 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 裁縫室 (倉庫) (G315) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-51-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 20 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 CB-51-写 02②	 天井 CB-51-写 02③	 床 CB-51-写 02④	
	 熱感知器 CB-51-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器：G315) CB-51-写 05	 屋内消火栓 (G328) CB-50-写 06		

図 25 (51/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴			
防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 CB-52-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量未満危険物（エチレンアルコール等）</li> <li>金属製棚</li> <li>非密封構造</li> </ul>		
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上3階 廊下（G316）</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-52-写 02①	人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
		火災感知設備	・無し		
	 壁 CB-52-写 02②	 天井 CB-52-写 02③	 床 CB-52-写 02④	消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火器：約 14 m</li> <li>屋内消火栓：約 8 m</li> </ul>
				設置場所の 火災感知の 方法の状況	
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G328） CB-52-写 05	 屋内消火栓（G328） CB-50-写 06			

図 25 (52/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-53-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上3階 事務室 (G311) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-53-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能			
		消火設備	・消火器 : 約 3 m ・屋内消火栓: 約 10 m			
		壁	 壁 CB-53-写 02②	 天井 CB-53-写 02③	 床 CB-53-写 02④	
						設置場所の 火災感知の 方法の状況
 受信機 (G220) CB-04-写 04						
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G311) CB-53-写 05		 屋内消火栓 (G328) CB-50-写 06			

図 25 (53/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-54-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上 3 階 安全管理分室 (G322) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-54-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器 : 約 14 m ・屋内消火栓: 約 8 m		
		壁	 壁 CB-54-写 02②	 天井 CB-54-写 02③	 床 CB-54-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-54-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04			
	 消火器 (ABC 消火器: G328) CB-52-写 05	 屋内消火栓 (G328) CB-50-写 06			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G328) CB-52-写 05	 屋内消火栓 (G328) CB-50-写 06			

図 25 (54/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-55-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造						
		設置場所 の状況	・地上3階 除染室 (A323) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り						
		人の立入	・有り						
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し						
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-55-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能						
		消火設備	・消火器 : 約 8 m ・屋内消火栓: 約 14 m						
		壁	 壁 CB-55-写 02②	天井	 天井 CB-55-写 02③	床	 床 CB-55-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-55-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04							
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A324) CB-55-写 05	 屋内消火栓 (G328) CB-50-写 06							

図 25 (55/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴







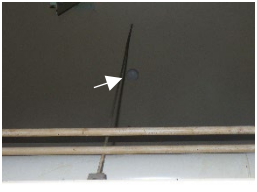


防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 CB-56-写 01	防護対象	・少量未満危険物（モノエタノールアミン等） 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上3階 除染室（A323） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-56-写 02①	人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 8 m ・屋内消火栓：約 14 m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 CB-56-写 02②	 天井 CB-56-写 02③	 床 CB-56-写 02④		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A324） CB-55-写 05	 熱感知器 CB-55-写 03	 受信機（G220） CB-04-写 04	 屋内消火栓（G328） CB-50-写 06	

図 25 (56/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) CB-57-写 01	防護対象	・仕掛品 (保管場所) 不燃シート養生 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上3階 第2洗濯室 (A324) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-57-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 12 m		
	 壁 CB-57-写 02②	 天井 CB-57-写 02③	 床 CB-57-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-57-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04			
	 消火器 (ABC 消火器：A324) CB-55-写 05	 屋内消火栓 (G328) CB-50-写 06			

図 25 (57/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) CB-58-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 第2洗濯室 (A324) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 CB-58-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 17 m ・屋内消火栓: 約 23 m	
	 壁 CB-58-写 02②	 天井 CB-58-写 02③	 床 CB-58-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 CB-58-写 03	 受信機 (G220) CB-04-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A324) CB-55-写 05	 屋内消火栓 (G328) CB-50-写 06	

図 25 (58/59) 分析所 (CB) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量未満危険物（シリンダー油）</li> <li>金属製設備</li> <li>密封構造</li> </ul>	
	少量未満危険物 CB-59-写 01	設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下1階（W004）</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>上部付近に熱感知器有り</li> <li>分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能</li> </ul>		
	消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火器：約 1 m</li> <li>屋内消火栓：約 5 m</li> </ul>		
				
	壁 CB-59-写 02②	天井 CB-59-写 02③	床 CB-59-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況				
	熱感知器 CB-59-写 03	受信機（G220） CB-04-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況				
	消火器（ABC 消火器：W004） CB-59-写 05	屋内消火栓（W007） CB-36-写 06		

図 25 (59/59) 分析所（CB）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

## クリプトン回収技術開発施設 空気圧縮機の制御系の改造について

令和5年5月11日  
再処理廃止措置技術開発センター

## 1. はじめに

クリプトン回収技術開発施設（以下、Kr 施設）は、クリプトン（以下、Kr）の回収運転及び管理放出を終了しており、今後、窒素を供給する液体窒素設備を維持する必要がないことから、津波漂流物対策として当該設備を撤去する計画である。

液体窒素設備の撤去に当たっては、当該設備が有する空気圧縮機の自動バックアップ機能に安全上の要求はないものの、空気圧縮機の制御系の改造及び弁の自動化により運転操作時の利便性を向上させる目的で同様の機能を持たせる（図-1）。以下に考え方を示す。

## 2. 空気圧縮機の制御系の改造の考え方

Kr 施設は管理放出を終了し、施設内は機器や配管の細部に残留する微量の Kr ガス、Kr 固化体及び廃液を有するが、圧縮空気の供給が停止した場合に計測制御系統（負圧指示調節計）の機能は失われるものの、換気調整ダンパーが安全側（換気を維持する側）に働き、施設内の負圧（閉じ込め機能）は維持される（通常よりは負圧が深くなる）ことから、安全上の問題はない（図-2）。

空気圧縮機の制御系の改造及び弁の自動化により、空気圧縮機の故障停止時の対応（図-3）及び通常の点検・月例切換えの対応（図-4）について作業時の利便性が向上する。

なお、制御系の改造により空気圧縮機に自動切換え機能が付加されることになるが、切換え機能そのものは閉じ込め機能に影響がないことから性能維持施設に該当しないと考える（既存の液体窒素設備も同様）。

## 3. 廃止措置計画の変更認可申請について

本件は、性能維持施設である空気圧縮機の制御系の一部を改造し、盤の変更及び弁の自動化をするものであり、既存の耐震性に影響が生じることから、設計及び工事の計画に係る廃止措置計画の変更認可申請を行う。

以 上

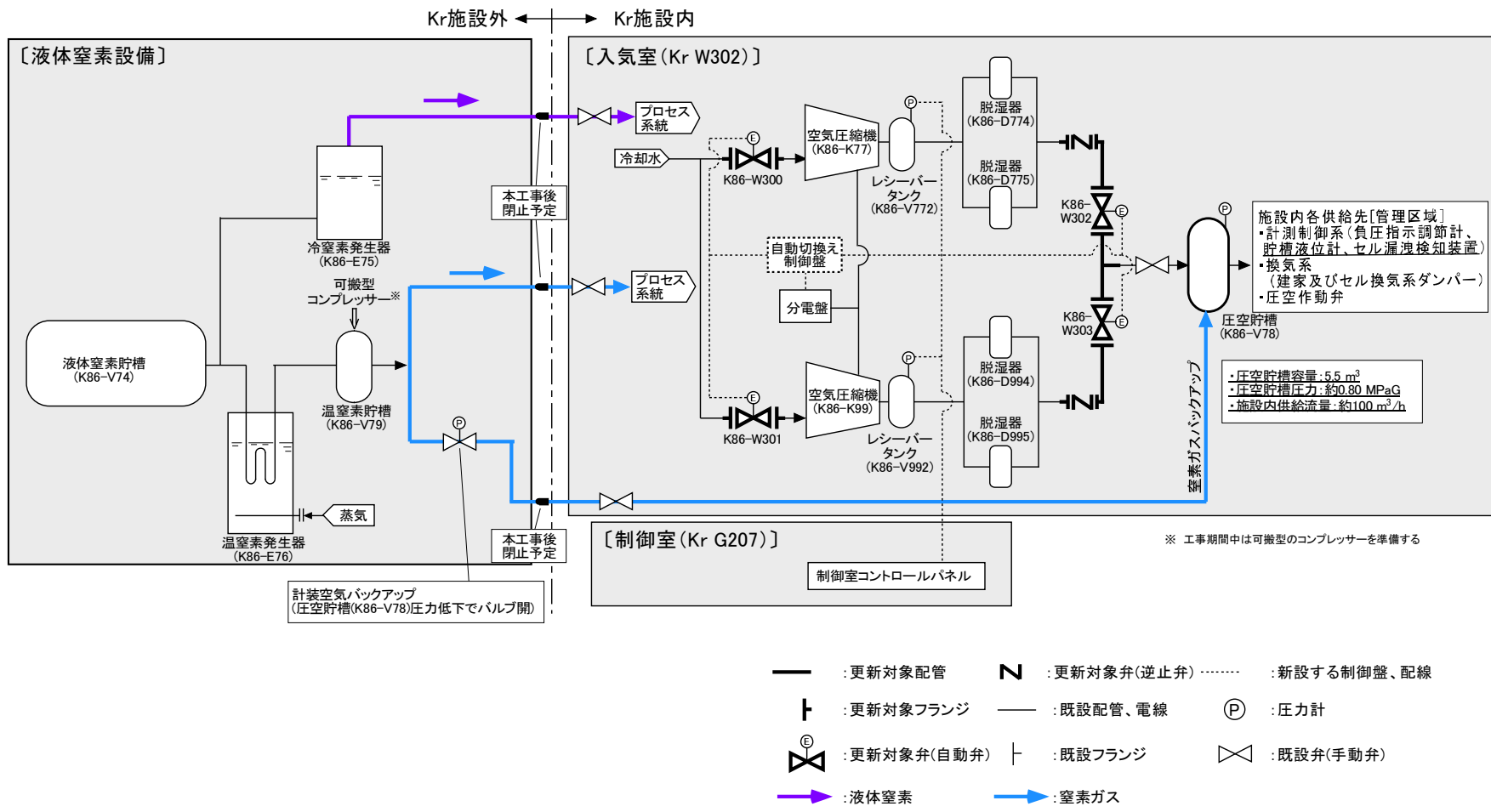


図-1 空気圧縮機の制御系の改造 概要図

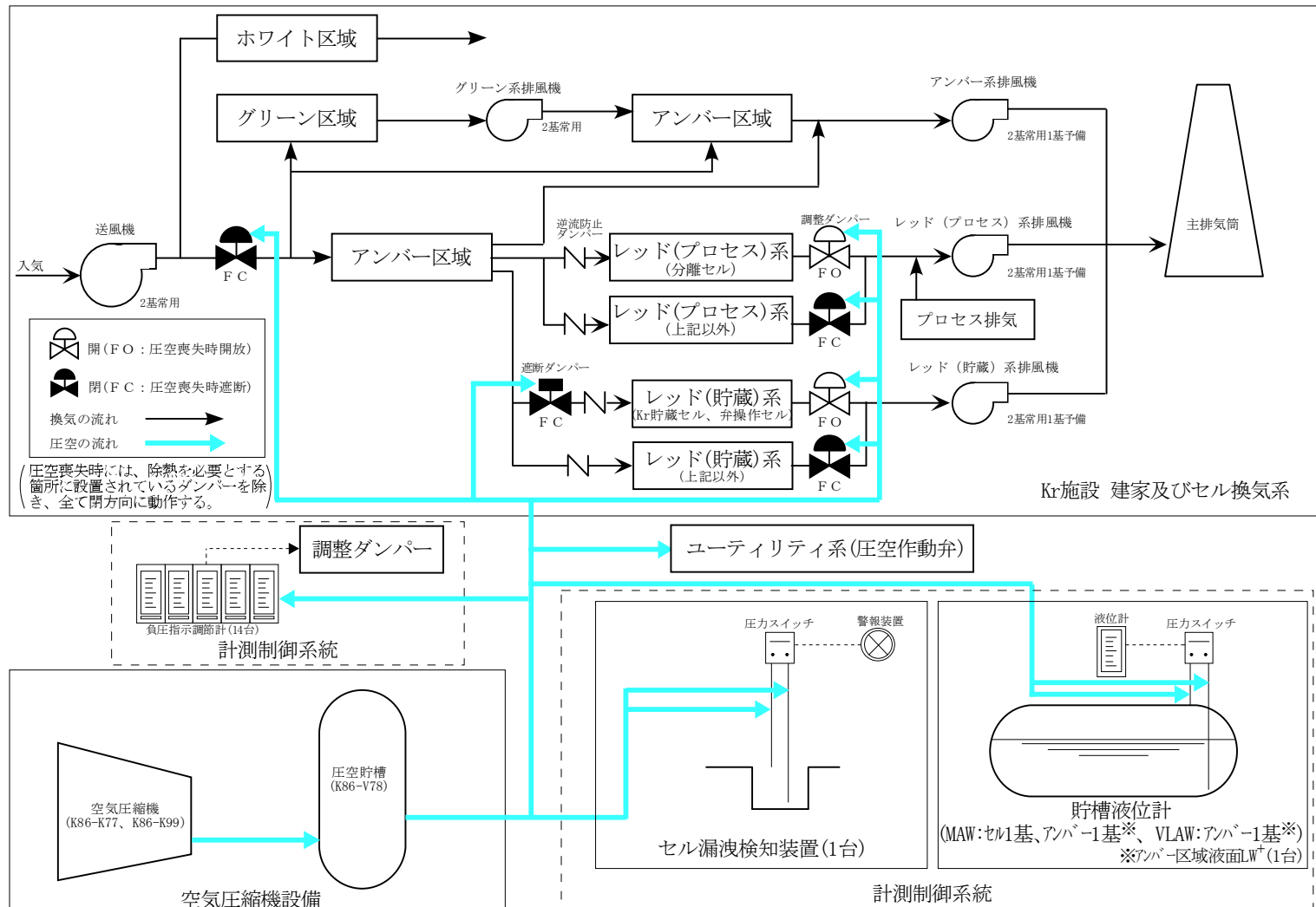
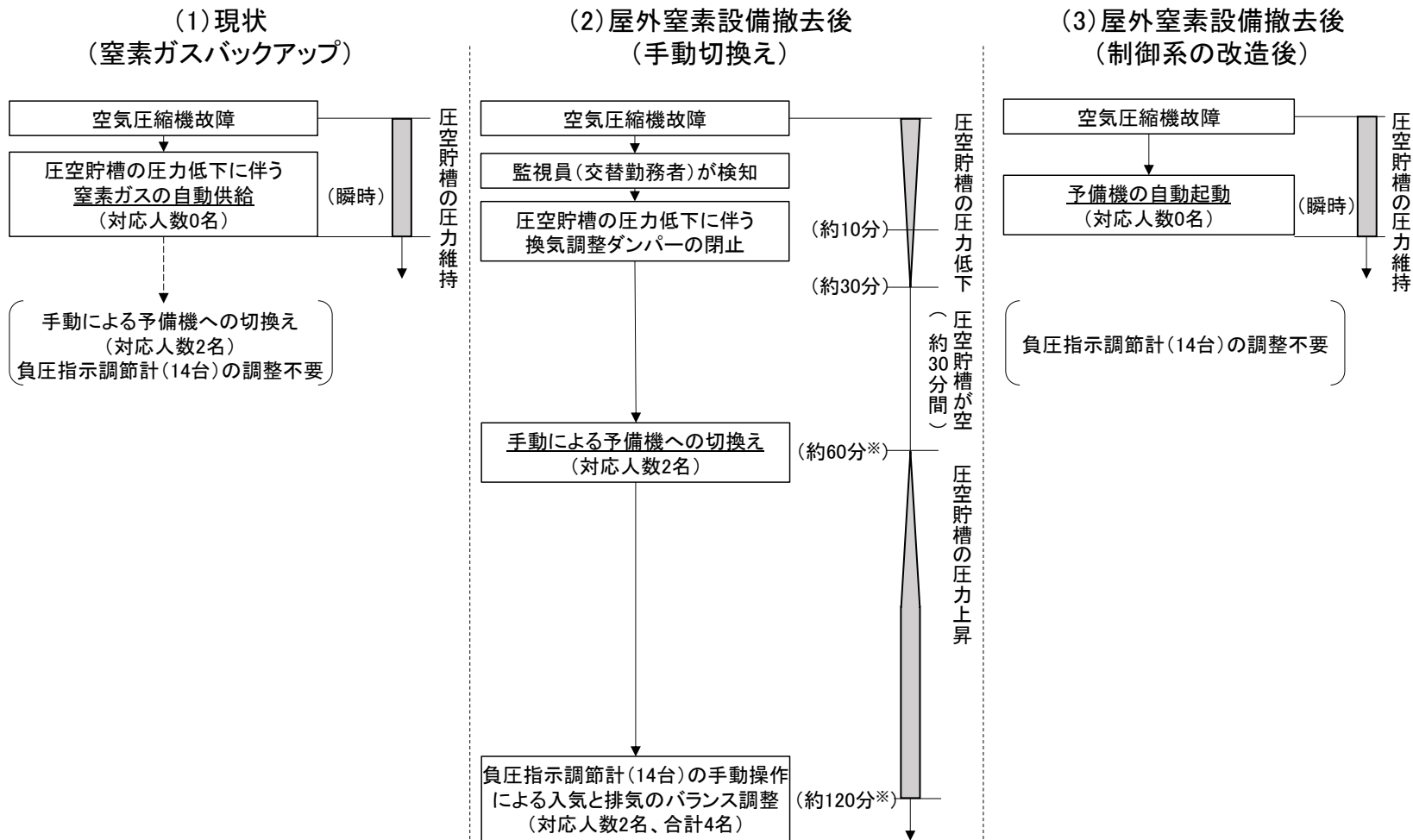


図-2 圧縮空気の供給系統概要図





※ 夜間休日は作業員の自宅からの移動に60分以上を要する。

図-3 空気圧縮機の故障停止時の対応フロー

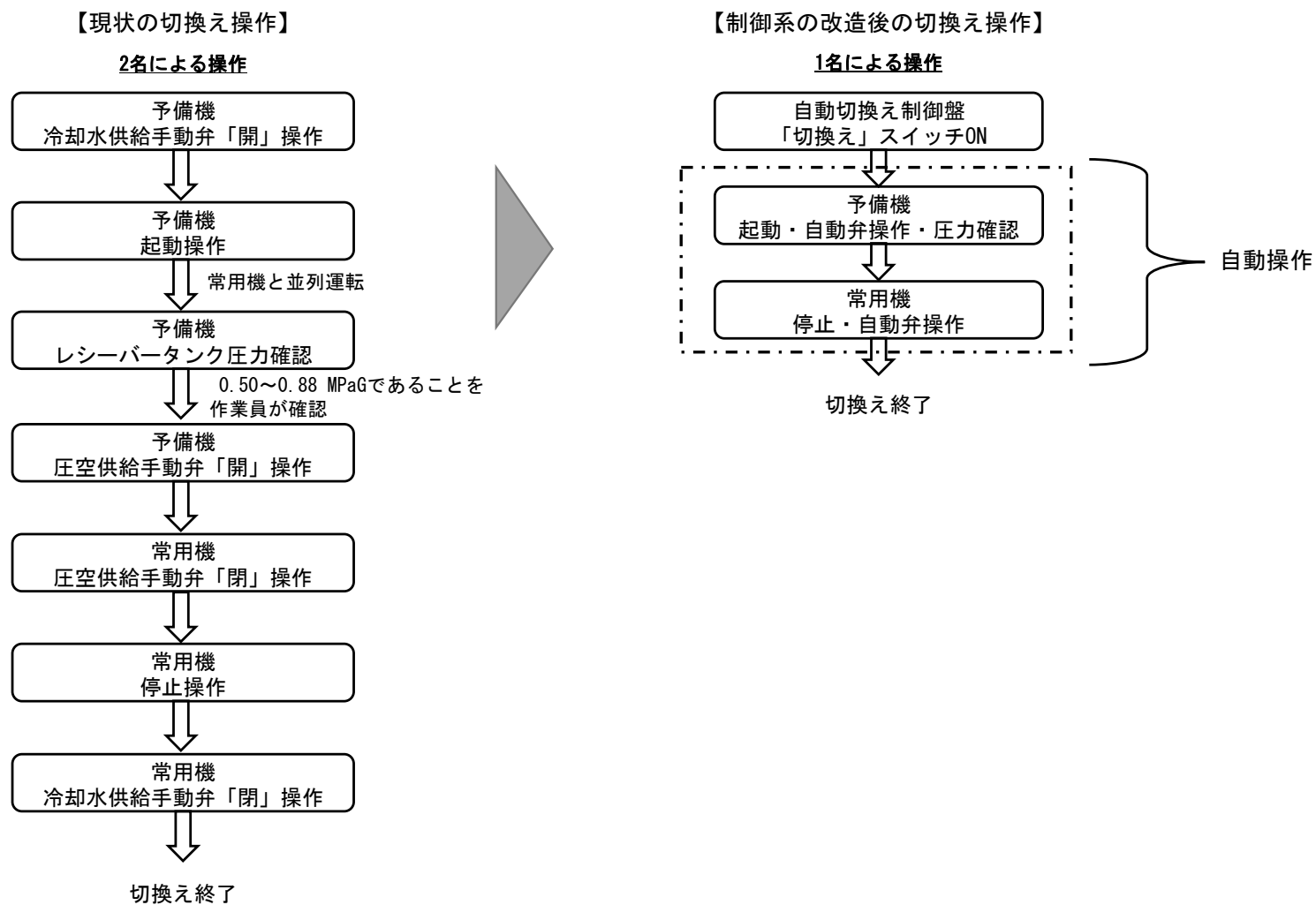


図-4 通常（点検・月例時）の切換え手順（現状の手動切換え操作及び制御系の改造後の切換え操作）

線量計の変更に係る運用の詳細について

令和5年5月11日  
核燃料サイクル工学研究所  
放射線管理部

1. はじめに

本資料は、令和5年1月18日に申請した、核燃料サイクル工学研究所再処理施設保安規定変更認可申請書のうち「個人線量計及び積算線量計に係る記載変更」に関し、線量計の変更に係る運用の詳細(線量測定に係る品質確保の詳細を含む)について補足説明するものである。

2. 個人線量管理の全体像

現在、東海再処理施設においては、自社員・外来者の身分に依らず、管理区域内に入域する放射線業務従事者及び一時立入者の外部被ばく線量の測定について、JAEA が所持・管理する熱ルミネッセンス線量計(以下、「JAEA TLD」という。)及び読取装置を使用して所内で実施している。JAEA TLDを供給するメーカの保守サポート終了時期の表明及び放射性同位元素等規制法施行規則改正への対応として、外部被ばく線量の測定を従来の所内実施から外部委託(線量測定サービスの利用)へ令和5年10月1日より順次変更する。

図-1 に外部委託に伴う個人線量管理の運用変更のイメージを示す。外部委託後は、外部委託先から供給(貸与)される個人線量計を外部被ばく線量の測定に使用することになるため、放射線管理部において調達管理に係るプロセス(線量測定サービスの契約、外部委託先への線量計の供給指示、使用後の線量計の測定指示、測定結果の受取など)が発生する。一方、個人線量計を実際に着用する放射線業務従事者及び各作業部署の線量管理担当者の立場においては、着用する個人線量計の種類が変更(JAEA TLD → 外部委託先の個人線量計)になることを除けば、現状の運用から変更は生じない。

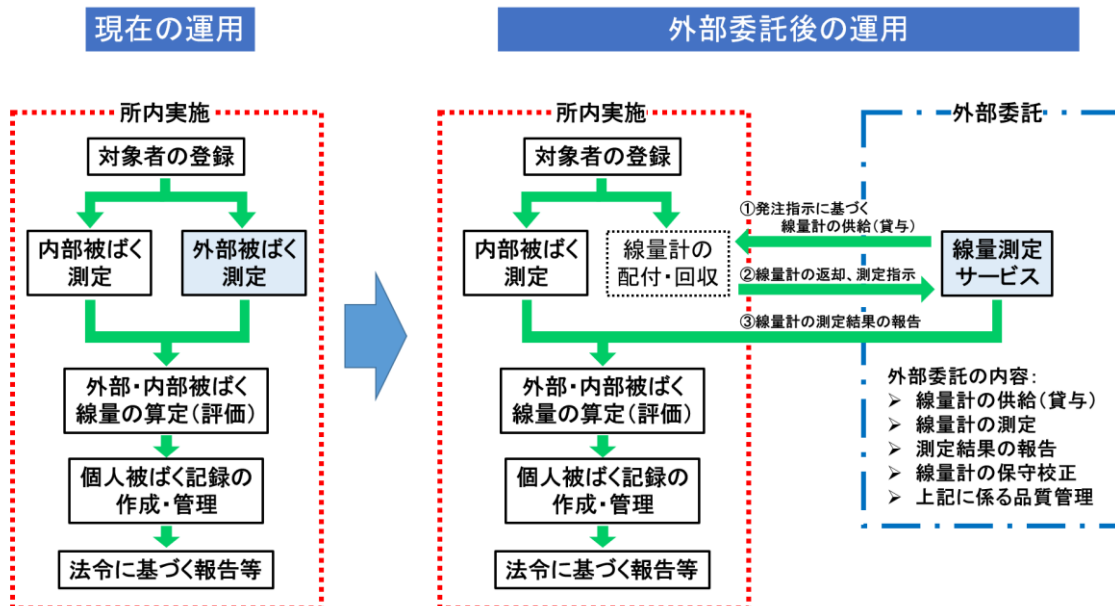


図-1 外部委託に伴う個人線量管理の運用変更のイメージ

### 3. 個人線量管理プロセスの詳細

外部被ばく線量の測定を外部委託することに伴い、放射線業務従事者に対する線量管理は以下に示すプロセス(下線部は外部委託に伴い新たに発生するもの)にて実施する。各プロセスと再処理施設保安規定及びその下部規定の関係について整理したものを表-1に示す。

#### 【線量計の調達管理】(表-1 1/7~2/7)

- ・放射線管理部が、線量測定サービス利用の調達管理(契約関係)を一括して実施
- ・受注者の満たすべき技術要件として日本適合性認定協会の認定(JAB 認定)を取得したサービス事業者であることを要求し、契約前に JAB 認定書で確認
- ・受注者が使用する個人線量計の測定線種( $\gamma$ 線、 $\beta$ 線、中性子線)、検出限界値について、JAEA TLD と同等又は同等以上の性能であることを、契約前に JAB 認定書及び技術資料等で確認
- ・放射線管理部は、毎四半期(又は毎月)、放射線業務従事者に必要な数の個人線量計を、外部委託先から調達(貸与させる)

#### 【線量計の配付】(表-1 2/7~3/7)

- ・放射線管理部は、個人線量計を各作業部署へ配付
- ・各作業部署は、放射線業務従事者へ個人線量計を配付

#### 【線量計の使用、保管】(表-1 3/7~4/7)

- ・放射線業務従事者は、管理区域入域時に配付された個人線量計を着用
- ・本人以外に使用されることのないよう、個人線量計はロッカー等で施錠保管

#### 【線量計の回収、測定依頼】(表-1 4/7~5/7)

- ・放射線管理部は、毎四半期(又は毎月)、各作業部署から個人線量計を回収
- ・放射線管理部は、線量測定サービス事業者へ個人線量計を送付し、測定を依頼

#### 【線量評価、線量管理、個人への通知】(表-1 5/7~7/7)

- ・放射線管理部は、線量測定サービス事業者から報告された測定結果を、個人線量管理システム(線量管理用の専用データベース)へ登録
- ・放射線管理部は、個人線量管理システムへ登録された測定結果を用いて、再処理施設保安規定第 104 条に定める外部被ばく線量の評価を毎四半期(又は毎月)実施
- ・放射線管理部は、空気中の放射性物質濃度等の測定結果から再処理施設保安規定第 105 条に定める内部被ばく線量の評価を毎四半期(又は毎月)実施
- ・外部被ばく線量及び内部被ばく線量の評価結果から、再処理施設保安規定第 108 条に定める原因調査レベル、第 109 条及び第 110 条に定める勧告レベル、第 102 条に定める線量限度を超えていないことを確認
- ・各部署においては、特殊放射線作業計画等に基づき、作業期間ごとの線量測定結果、補助用の電子式個人線量計による日々の線量測定結果等を使用し、きめ細やかな線量管理を実施
- ・放射線管理部は、個人線量の評価結果を、各部署の長及び個人へ通知

#### 4. 環境監視に係る積算線量計について

現在、東海再処理施設における周辺監視区域内外の空間放射線積算線量の測定について、JAEA が所持・管理する環境測定用の熱ルミネッセンス線量計(以下、「環境用 JAEA TLD」という。)及び読取装置を使用して所内で実施している。環境用 JAEA TLD を供給するメーカーの保守サポート終了時期の表明を受け、積算線量計及び読取装置一式の更新又は外部委託(線量測定サービスの利用)への変更を計画している。

更新する場合、積算線量計(読取装置含む)の性能に関しては従来から放射能測定法シリーズに基づき実施しているため、代替機についても積算線量計の種類に応じた放射能測定法シリーズに基づく性能を要求して調達管理することで、環境用 JAEA TLD による所内実施と同等又は同等以上の品質を確保する。

外部委託に変更する場合については、受注者の品質マネジメントシステムが ISO 9001 の認定を取得していること及び空間放射線積算線量の測定については放射能測定法シリーズに基づき実施することを要求して調達管理することで、環境用 JAEA TLD による所内実施と同等又は同等以上の品質を確保する。なお、各モニタリングポイントへの積算線量計の設置・回収・巡視等の作業については、外部委託に変更する場合においても、従来どおり力量管理した JAEA 従業員が実施するため、品質は変わらない。

#### 5. 線量測定に係る品質確保について

個人線量測定の変更に関しては、外部委託により調達する範囲(個人線量計の性能、受注者の線量測定に係る能力)について、使用する個人線量計の性能が再処理施設で必要とする技術要件を満たすこと、日本適合性認定協会の認定(JAB 認定)を取得していることを再処理施設の品質マネジメントシステムに基づく調達管理プロセスの中で確実にすることで、JAEA TLD による所内実施と同等又は同等以上の品質を確保する。

空間放射線積算線量測定の変更に関しては、更新により調達する範囲(積算線量計の性能)又は外部委託により調達する範囲(積算線量計の性能、受注者の線量測定に係る能力)について、放射能測定法シリーズに基づく性能及び方法であること、ISO 9001 の認定に基づく力量管理を実施していることを再処理施設の品質マネジメントシステムに基づく調達管理プロセスの中で確実にすることで、環境用 JAEA TLD による所内実施と同等又は同等以上の品質を確保する。

以上

表-1 個人線量管理に係るプロセスと関係条文の整理 (1/7)

プロセス	関係条文(該当部分のみを抜粋)
<p>線量計の調達管理</p> <p>(右に示す既存の調達管理プロセスを使用して、外部委託後の線量計測定の品質を確保する。)</p>	<p><b>【再処理施設保安規定】</b></p> <p>(品質マネジメント計画)</p> <p>第 51 条の4 再処理施設に関する保安活動を適切に実施するため、廃止措置計画の認可を受けた品質管理計画に基づき、次のとおり品質マネジメント計画を定める。</p> <p>(中略)</p> <p>7.4 調達</p> <p>7.4.1 調達プロセス</p> <p>(1) センター長、管理支援部門各部長、廃止措置推進室長、センター内各部長、センター内各課長及び管理支援部門内各課長は、調達製品等が、規定された調達要求事項に適合することを確実にする。</p> <p>(中略)</p> <p>(3) センター長、管理支援部門各部長、廃止措置推進室長、センター内各部長、センター内各課長及び管理支援部門内各課長は、供給者が調達要求事項に従って調達製品等を供給する能力を判断の根拠として、供給者を評価し、選定する。また、必要な場合には再評価する。</p> <p>(中略)</p> <p>7.4.2 調達要求事項</p> <p>(1) センター長、管理支援部門各部長、廃止措置推進室長、センター内各部長、センター内各課長及び管理支援部門内各課長は、調達製品等に関する要求事項を仕様書にて明確にし、必要な場合には、次の事項のうち該当する事項を含める。</p> <p>a) 製品、業務の手順、プロセス及び設備の承認に関する要求事項</p> <p>b) 要員の力量(適格性を含む。)確認に関する要求事項</p> <p>c) 品質マネジメントシステムに関する要求事項</p> <p>d) 不適合の報告及び処理に関する要求事項</p> <p>e) 安全文化を育成し維持するための活動に関する必要な要求事項</p> <p>f) 一般産業用工業品を機器等に使用するに当たっての評価に必要な要求事項</p> <p>g) その他調達製品等に関し必要な要求事項</p> <p>(中略)</p>



表-1 個人線量管理に係るプロセスと関係条文の整理 (2/7)

プロセス	関係条文(該当部分のみを抜粋)
<p>線量計の調達管理 (続き)</p> <p>(線量計測定の品質確保のため、外部委託に係る技術要件を下部規定に新しく定める。)</p>	<p>7.4.3 調達製品等の検証</p> <p>(1) センター長、管理支援部門各部長、廃止措置推進室長、センター内各部長、センター内各課長及び管理支援部門内各課長は、調達製品等が、規定した調達要求事項を満たしていることを確実にするために、必要な検査又はその他の活動を仕様書に定めて、検証を実施する。</p> <p>(中略)</p> <p><b>【再処理施設放射線管理基準(保安規定第3条に基づき放射線管理の細則を定めた所内基準)】</b></p> <p>6-3 外部被ばく管理</p> <p>(1) 外部被ばく管理の基本方針</p> <p>(中略)</p> <p>(改訂案)</p> <p>⑥ 線量計測課長は、個人線量計の貸与及び測定を外部の機関へ委託する場合、公益財団法人日本適合性認定協会(JAB)によるISO/IEC 17025に基づく放射線個人線量測定分野の認定を取得した機関を選定し、当該機関に第6-5表に示す線種及び記録レベルを測定可能な性能をもつ個人線量計を貸与させる。</p> <p>保安規定の変更に合わせて、外部被ばく管理の基本方針へ外部委託の際の技術要件を追加する</p>
<p>線量計の配付</p> <p>(線量計の配付プロセスは、外部委託後においても従来からの変更はない。)</p>	<p><b>【再処理施設放射線管理基準(保安規定第3条に基づき放射線管理の細則を定めた所内基準)】</b></p> <p>2-2 管理区域の管理</p> <p>(2) 出入管理</p> <p>① 区分と指名</p> <p>(イ) 放射線業務従事者</p> <p>放射線業務従事者の指名は、第2-2図に従い「放射線業務従事者指名申請書」により担当課長が公的身分証明書等により当該者の身分確認<sup>注1</sup>を行った後に起案<sup>注2</sup>する。</p>

表-1 個人線量管理に係るプロセスと関係条文の整理 (3/7)

プロセス	関係条文(該当部分のみを抜粋)
<p>線量計の配付 (続き)</p>	<p>(中略)</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph LR     A["③ (起案) 廃止措置推進室長 又は担当課長"] --&gt; B["④ (確認) 筆頭課長"]     B --&gt; C["⑤ (指名決裁) センター内 各部長又は 放射線管理部長"]     C -- "[通知]" --&gt; D["⑥ 線量計測 課長"]     D --&gt; E["⑦ [個人線量計の配付]"]     E -.-&gt; F["① [全身カウンタ測定依頼] ② [全身カウンタによる測定]"]     F -.-&gt; A                     </pre> </div> <p>第2-2図 放射線業務従事者の指名の手順</p> <p>6-3 外部被ばく管理 (3) 定常モニタリング ① 個人線量計の指定及び着用 (イ) 線量計測課長は、再処理施設の放射線業務従事者の着用する個人線量計について、廃止措置推進室長及び担当課長が第6-6表に従い指定した個人線量計を配付する。</p>
<p>線量計の使用、保管  (線量計の使用及び保管のプロセスは、外部委託後においても従来からの変更はない。)</p>	<p><b>【再処理施設保安規定】</b> (個人線量計等の着用) 第87条 センター長は、個人線量計及び作業衣服類の選定並びに着用の方法について、定めておく。 2 廃止措置推進室長、センター内各課長及び放射線管理部内各課長は、管理区域に立ち入る者に対し、前項の定められた個人線量計及び作業衣服類を着用させる。</p> <p><b>【再処理施設放射線管理基準(保安規定第3条に基づき放射線管理の細則を定めた所内基準)】</b> 6-3 外部被ばく管理 (3) 定常モニタリング ① 個人線量計の指定及び着用 (ロ) 放射線業務従事者は、管理区域に立ち入る場合指定された個人線量計を着用する。 (中略)</p>

表-1 個人線量管理に係るプロセスと関係条文の整理 (4/7)

プロセス	関係条文(該当部分のみを抜粋)																									
線量計の使用、保管 (続き)	(二) 定常モニタリング用個人線量計の着用期限は原則として、4月1日、7月1日、10月1日及び1月1日を始期とする3ヵ月間、女子(女子の線量限度の適用除外を书面で申告した者を除く)については、毎月1日を始期とする1ヵ月間とする。ただし、廃止措置推進室長又は担当課長が必要と認めた場合、線量計測課長に依頼し、着用期間を3ヵ月間から1ヵ月間に変更する。																									
線量計の回収、測定依頼  (線量計の測定プロセスは、保安規定及び下部規定レベルでの変更はない。運用の詳細(外部委託先への測定指示等)は、JAEA TLDによる所内実施時と同様に作業手順書に定めて実施する。)	<p><b>【再処理施設保安規定】</b> (外部被ばくによる線量の測定)</p> <p>第104条 線量計測課長は、第Ⅱ-8表に定めるところにより放射線業務従事者及び一時立入者の外部被ばくによる線量を測定し、評価する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <table border="1" data-bbox="607 742 1176 1150"> <caption>第Ⅱ-8表 外部被ばくによる線量の測定 (第104条関係)</caption> <thead> <tr> <th>個人線量計</th> <th>対象者</th> <th>測定頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TLDバッジ</td> <td>放射線業務従事者</td> <td>四半期ごと、ただし妊娠を申告した女子にあつては1月ごと(注)</td> </tr> <tr> <td>TLD指リング</td> <td>放射線業務従事者のうち線量計測課長が必要と認める者</td> <td>四半期ごと(注)</td> </tr> <tr> <td>TLD又は電子式個人線量計</td> <td>一時立入者(第87条第3項に定める一時立入者についてはその代表者)及び線量計測課長が必要と認める者</td> <td>必要のつど</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;">→</div> <table border="1" data-bbox="1285 762 1957 1150" style="border: 2px dashed red;"> <caption>第Ⅱ-8表 外部被ばくによる線量の測定 (第104条関係) (改定後)</caption> <thead> <tr> <th>個人線量計</th> <th>対象者</th> <th>測定頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>体幹部用線量計</u></td> <td>放射線業務従事者</td> <td>四半期ごと、ただし妊娠を申告した女子にあつては1月ごと(注)</td> </tr> <tr> <td></td> <td><u>一時立入者(第87条第3項に定める一時立入者についてはその代表者)</u></td> <td><u>必要の都度</u></td> </tr> <tr> <td><u>水晶体用線量計</u></td> <td rowspan="2">放射線業務従事者のうち線量計測課長が必要と認める者</td> <td rowspan="2">四半期ごと(注)</td> </tr> <tr> <td><u>末端部用線量計</u></td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(注) 第104条第2項、第3項に定めるものを除く。</p> <p>(注) 第104条第2項、第3項に定めるものを除く。</p> <p>第Ⅱ-8表の「TLD バッジ」等の個人線量計の名称の変更について、変更認可申請中(R5.1.18 申請)</p>	個人線量計	対象者	測定頻度	TLDバッジ	放射線業務従事者	四半期ごと、ただし妊娠を申告した女子にあつては1月ごと(注)	TLD指リング	放射線業務従事者のうち線量計測課長が必要と認める者	四半期ごと(注)	TLD又は電子式個人線量計	一時立入者(第87条第3項に定める一時立入者についてはその代表者)及び線量計測課長が必要と認める者	必要のつど	個人線量計	対象者	測定頻度	<u>体幹部用線量計</u>	放射線業務従事者	四半期ごと、ただし妊娠を申告した女子にあつては1月ごと(注)		<u>一時立入者(第87条第3項に定める一時立入者についてはその代表者)</u>	<u>必要の都度</u>	<u>水晶体用線量計</u>	放射線業務従事者のうち線量計測課長が必要と認める者	四半期ごと(注)	<u>末端部用線量計</u>
個人線量計	対象者	測定頻度																								
TLDバッジ	放射線業務従事者	四半期ごと、ただし妊娠を申告した女子にあつては1月ごと(注)																								
TLD指リング	放射線業務従事者のうち線量計測課長が必要と認める者	四半期ごと(注)																								
TLD又は電子式個人線量計	一時立入者(第87条第3項に定める一時立入者についてはその代表者)及び線量計測課長が必要と認める者	必要のつど																								
個人線量計	対象者	測定頻度																								
<u>体幹部用線量計</u>	放射線業務従事者	四半期ごと、ただし妊娠を申告した女子にあつては1月ごと(注)																								
	<u>一時立入者(第87条第3項に定める一時立入者についてはその代表者)</u>	<u>必要の都度</u>																								
<u>水晶体用線量計</u>	放射線業務従事者のうち線量計測課長が必要と認める者	四半期ごと(注)																								
<u>末端部用線量計</u>																										

表-1 個人線量管理に係るプロセスと関係条文の整理 (5/7)

プロセス	関係条文(該当部分のみを抜粋)
<p>線量計の回収、測定依頼 (続き)</p> <p>(線量計の回収プロセスは、外部委託後においても従来からの変更はない。)</p>	<p><b>【再処理施設放射線管理基準(保安規定第3条に基づき放射線管理の細則を定めた所内基準)】</b></p> <p>6-3 外部被ばく管理</p> <p>(3) 定常モニタリング</p> <p>② 測定及び評価</p> <p>(イ) 廃止措置推進室長及び担当課長は、前記①項の着用期間に準じ、定常モニタリング用個人線量計を回収し、線量計測課長にその測定を依頼する。</p>
<p>線量評価、線量管理、個人への通知</p> <p>(線量評価プロセスは、保安規定レベルでの変更はない。下部規定において、これまで JAEA TLD に特化させていた線量評価方法からより標準的な方法への改定を予定している。運用の詳細(外部委託先からの測定結果の登録等)は、JAEA TLD による所内実施時と同様に作業手順書に定めて実施する。)</p>	<p><b>【再処理施設保安規定】</b></p> <p>(線量限度)</p> <p>第 102 条 廃止措置推進室長、センター内各課長、放射線管理部内各課長及び保安管理部内各課長は、管理区域に立ち入る従業員の線量限度が第Ⅱ-7表に定める線量を超えないようにするため、必要な措置を講ずる。</p> <p>(外部被ばくによる線量の測定)</p> <p>第 104 条 線量計測課長は、第Ⅱ-8表に定めるところにより放射線業務従事者及び一時立入者の外部被ばくによる線量を測定し、評価する。</p> <p>(線量の通知)</p> <p>第 106 条 放射線管理部長は、第 104 条第1項及び第 105 条第1項の評価結果をセンター長へ報告するとともに、核燃料取扱主任者及び担当部長へ通知する。ただし、一時立入者に係る線量の測定結果については線量計測課長から担当課長へ通知する。</p> <p>(被ばく原因の調査)</p> <p>第 108 条 センター内各部長は、放射線業務従事者の線量が第Ⅱ-9表に定める原因調査レベルを超えた場</p>

表-1 個人線量管理に係るプロセスと関係条文の整理 (6/7)

プロセス	関係条文(該当部分のみを抜粋)																																										
<p>線量評価、線量管理、個人への通知 (続き)</p> <p>(線量管理、個人への通知プロセスは、外部委託後においても従来からの変更はない。)</p>	<p>合、又は線量があらかじめ予想される値より著しく過大であった場合は、放射線管理部長と協議して原因を調査し、適切な措置を講ずる。</p> <p>(要警戒の勧告)</p> <p>第 109 条 放射線管理部長は、放射線業務従事者の線量が次の各号の一に該当する場合は、担当部長に対し要警戒の勧告をし、所長に報告し、センター長及び核燃料取扱主任者に通知する。</p> <p>(作業制限の勧告)</p> <p>第 110 条 放射線管理部長は、放射線業務従事者の線量が第Ⅱ-9表に定める作業制限の勧告レベルを超えた場合は、当該放射線業務従事者の管理区域内作業の制限について担当部長に勧告するとともに、所長に報告し、センター長及び核燃料取扱主任者に通知する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 20px 0;"> <div data-bbox="622 810 1240 1197"> <p style="text-align: center;">第Ⅱ-7表 従業員に係る線量限度 (第102条関係)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 25%;">項 目</th> <th style="width: 60%;">線 量 限 度 (注1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center;">放射線業務従事者</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">実 効 線 量</td> <td style="text-align: center;">100 mSv/5年 (注2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">50 mSv/年 (注3)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5 mSv/3ヶ月 (注4)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">内部被ばく 1 mSv (注5)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">等 価 線 量</td> <td style="text-align: center;">眼の水晶体 100 mSv/5年 (注2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">50 mSv/年 (注3)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">皮 膚 500 mSv/年 (注3)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">腹部表面 2 mSv (注5)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一 時 立 入 者</td> <td style="text-align: center;">実 効 線 量</td> <td style="text-align: center;">1 mSv</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="1279 810 1982 1161"> <p style="text-align: center;">第Ⅱ-9表 放射線業務従事者に対する原因調査レベル及び勧告レベルに係る線量 (注1) (第108, 109, 110条関係)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 15%;">項 目</th> <th style="width: 15%;">原 因 調 査 レベ ル (注2)</th> <th style="width: 15%;">要 警 戒 の 勧 告 レベ ル</th> <th style="width: 15%;">作 業 制 限 の 勧 告 レベ ル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">放射線業務従事者</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">実 効 線 量</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">3.7 mSv/3ヶ月</td> <td style="text-align: center;">20 mSv/年</td> <td style="text-align: center;">100 mSv/5年</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">かつ</td> <td style="text-align: center;">かつ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">等 価 線 量 (注3)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">眼の水晶体 3.7 mSv/3ヶ月</td> <td style="text-align: center;">20 mSv/年</td> <td style="text-align: center;">100 mSv/5年</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">かつ</td> <td style="text-align: center;">かつ</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">皮 膚</td> <td style="text-align: center;">37 mSv/3ヶ月</td> <td style="text-align: center;">130 mSv/3ヶ月</td> <td style="text-align: center;">500 mSv/年</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div> <p style="margin-top: 20px;"><b>【再処理施設放射線管理基準(保安規定第3条に基づき放射線管理の細則を定めた所内基準)】</b></p> <p>6-3 外部被ばく管理</p> <p>(1) 外部被ばく管理の基本方針</p> <p>(中略)</p>	区 分	項 目	線 量 限 度 (注1)	放射線業務従事者	実 効 線 量	100 mSv/5年 (注2)	50 mSv/年 (注3)	5 mSv/3ヶ月 (注4)	内部被ばく 1 mSv (注5)		等 価 線 量	眼の水晶体 100 mSv/5年 (注2)	50 mSv/年 (注3)	皮 膚 500 mSv/年 (注3)		腹部表面 2 mSv (注5)	一 時 立 入 者	実 効 線 量	1 mSv	区 分	項 目	原 因 調 査 レベ ル (注2)	要 警 戒 の 勧 告 レベ ル	作 業 制 限 の 勧 告 レベ ル	放射線業務従事者	実 効 線 量	3.7 mSv/3ヶ月	20 mSv/年	100 mSv/5年	かつ	かつ	等 価 線 量 (注3)	眼の水晶体 3.7 mSv/3ヶ月	20 mSv/年	100 mSv/5年	かつ	かつ		皮 膚	37 mSv/3ヶ月	130 mSv/3ヶ月	500 mSv/年
区 分	項 目	線 量 限 度 (注1)																																									
放射線業務従事者	実 効 線 量	100 mSv/5年 (注2)																																									
		50 mSv/年 (注3)																																									
		5 mSv/3ヶ月 (注4)																																									
	内部被ばく 1 mSv (注5)																																										
	等 価 線 量	眼の水晶体 100 mSv/5年 (注2)																																									
		50 mSv/年 (注3)																																									
皮 膚 500 mSv/年 (注3)																																											
	腹部表面 2 mSv (注5)																																										
一 時 立 入 者	実 効 線 量	1 mSv																																									
区 分	項 目	原 因 調 査 レベ ル (注2)	要 警 戒 の 勧 告 レベ ル	作 業 制 限 の 勧 告 レベ ル																																							
放射線業務従事者	実 効 線 量	3.7 mSv/3ヶ月	20 mSv/年	100 mSv/5年																																							
			かつ	かつ																																							
	等 価 線 量 (注3)	眼の水晶体 3.7 mSv/3ヶ月	20 mSv/年	100 mSv/5年																																							
			かつ	かつ																																							
	皮 膚	37 mSv/3ヶ月	130 mSv/3ヶ月	500 mSv/年																																							

表-1 個人線量管理に係るプロセスと関係条文の整理 (7/7)

プロセス	関係条文(該当部分のみを抜粋)																																																					
線量評価、線量管理、 個人への通知 (続き)	<p>⑤ 個人線量計の記録レベルは第6-5表に定めるとおりとする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">第6-5表 個人線量計の記録レベル</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>個人線量計</th> <th>線種</th> <th>記録レベル(注1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">放射線業務従事者</td> <td rowspan="3">TLD バッジ</td> <td>γ</td> <td>0.1 mSv</td> </tr> <tr> <td>β</td> <td>1.0 mSv</td> </tr> <tr> <td>中性子</td> <td>0.2 mSv</td> </tr> <tr> <td>水晶体用線量計</td> <td>β, γ</td> <td>0.1 mSv</td> </tr> <tr> <td></td> <td>TLD 指リング</td> <td>β, γ</td> <td>1.0 mSv</td> </tr> <tr> <td>一時立入者</td> <td>TLD 又は 電子式個人線量計</td> <td>γ</td> <td>0.1 mSv</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注1) 個人モニタリング結果として記録・保管することに合理的な意味を持つレベルのこと。 「記録レベル未満」の場合は、「X」として記録する。</p> </div> <div style="border: 2px dashed red; padding: 5px; width: 40%; margin-left: 20px;"> <p style="text-align: center;">第6-5表 個人線量計の記録レベル (改定案)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>個人線量計</th> <th>線種</th> <th>測定値</th> <th>記録レベル(注1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">放射線業務従事者</td> <td rowspan="3">体幹部用線量計</td> <td>γ</td> <td><math>H_{10m}, H_{70cm}</math></td> <td>0.1 mSv</td> </tr> <tr> <td>β</td> <td><math>H_{70cm}</math></td> <td>1.0 mSv</td> </tr> <tr> <td>中性子</td> <td><math>H_{10m}</math></td> <td>0.2 mSv</td> </tr> <tr> <td>水晶体用線量計</td> <td>β, γ</td> <td><math>H_{30m}</math></td> <td>0.1 mSv</td> </tr> <tr> <td></td> <td>末端部用線量計</td> <td>β, γ</td> <td><math>H_{70cm}</math></td> <td>1.0 mSv</td> </tr> <tr> <td>一時立入者</td> <td>腕部用線量計</td> <td>γ</td> <td><math>H_{10m}</math></td> <td>0.1 mSv</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注1) 個人モニタリング結果として記録・保管することに合理的な意味を持つレベルのこと。 「記録レベル未満」の場合は、「X」として記録する。</p> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">第6-5表の「TLD バッジ」等の個人線量計の 名称等は、保安規定の変更に合わせて改定予定</p> </div> </div>	区分	個人線量計	線種	記録レベル(注1)	放射線業務従事者	TLD バッジ	γ	0.1 mSv	β	1.0 mSv	中性子	0.2 mSv	水晶体用線量計	β, γ	0.1 mSv		TLD 指リング	β, γ	1.0 mSv	一時立入者	TLD 又は 電子式個人線量計	γ	0.1 mSv	区分	個人線量計	線種	測定値	記録レベル(注1)	放射線業務従事者	体幹部用線量計	γ	$H_{10m}, H_{70cm}$	0.1 mSv	β	$H_{70cm}$	1.0 mSv	中性子	$H_{10m}$	0.2 mSv	水晶体用線量計	β, γ	$H_{30m}$	0.1 mSv		末端部用線量計	β, γ	$H_{70cm}$	1.0 mSv	一時立入者	腕部用線量計	γ	$H_{10m}$	0.1 mSv
区分	個人線量計	線種	記録レベル(注1)																																																			
放射線業務従事者	TLD バッジ	γ	0.1 mSv																																																			
		β	1.0 mSv																																																			
		中性子	0.2 mSv																																																			
	水晶体用線量計	β, γ	0.1 mSv																																																			
	TLD 指リング	β, γ	1.0 mSv																																																			
一時立入者	TLD 又は 電子式個人線量計	γ	0.1 mSv																																																			
区分	個人線量計	線種	測定値	記録レベル(注1)																																																		
放射線業務従事者	体幹部用線量計	γ	$H_{10m}, H_{70cm}$	0.1 mSv																																																		
		β	$H_{70cm}$	1.0 mSv																																																		
		中性子	$H_{10m}$	0.2 mSv																																																		
	水晶体用線量計	β, γ	$H_{30m}$	0.1 mSv																																																		
	末端部用線量計	β, γ	$H_{70cm}$	1.0 mSv																																																		
一時立入者	腕部用線量計	γ	$H_{10m}$	0.1 mSv																																																		
<p>6-6 報告及び通知等</p>																																																						
<p>(1) 定常モニタリング</p>																																																						
<p>① 放射線管理部長は、第6-1図に基づき、「6-3外部被ばく管理(3)定常モニタリング②」、「6-4内部被ばく管理(3)定常モニタリング①、②、③、④及び⑤」で評価した、放射線業務従事者の外部被ばく及び内部被ばくによる線量をセンター長に報告し、核燃料取扱主任者に通知するとともに、廃止措置推進室長及び担当部長へ通知する。なお、放射線業務従事者が異常に被ばくし、又は被ばくしたおそれがあると認めた場合には、それによる線量をセンター長に報告するとともに、核燃料取扱主任者、廃止措置推進室長、担当部長に通知する。また、線量計測課長は上記結果を放射線管理第2課長に通知する。</p> <p>② 廃止措置推進室長及び担当部長は、前項の通知を受けた場合、当該放射線業務従事者の線量が第6-3表に定める線量限度を超えていないことを確認するとともに、速やかに当該放射線業務従事者に通知する。</p>																																																						



## 補正の内容及び補正を必要とする理由

令和5年1月18日付け令04原機(再)074をもって申請した国立研究開発法人日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所再処理施設保安規定の変更認可申請書を以下のとおり補正する。

## 1. 補正の内容

変更認可申請書の別紙のうち、「2. 変更の理由」について、以下のとおり補正する。

該当箇所	補正前	補正後
別紙  2. 変更の理由	<p>(2) 個人線量計及び積算線量計に係る記載変更</p> <p>現在、個人被ばく線量及び環境測定に係る積算線量は、熱ルミネセンス線量計(TLD)による測定を行っている。</p> <p>線量計の種類(検出素子)は、使用済核燃料の再処理の事業に関する規則に要求はないが、個人被ばく線量は、「放射線障害予防規程に定めるべき事項に関するガイド」(原子力規制庁)の一部改正(令和5年10月1日施行予定)を踏まえ、日本適合性認定協会(JAB)の認定を受けた外部機関に委託して測定を行う予定である。積算線量は、現在運用中のTLDの生産終了(令和元年)及びその保守終了(令和8年)のため、外部機関への委託等により測定を行う予定である。</p> <p>このため、外部に委託する場合、委託先により認定を受けた線量計の種類が異なることから、TLD以外の線量計も使用できるよう、線量計の種類(検出素子)を特定しない記載に変更する。</p>	<p>(2) 個人線量計及び積算線量計に係る記載変更</p> <p>現在、個人被ばく線量及び環境測定に係る積算線量は、熱ルミネセンス線量計(TLD)による測定を行っている。</p> <p>線量計の種類(検出素子)は、使用済核燃料の再処理の事業に関する規則に要求はないが、個人被ばく線量は、「放射線障害予防規程に定めるべき事項に関するガイド」(原子力規制庁)の一部改正(令和5年10月1日施行予定)を踏まえ、日本適合性認定協会(JAB)の認定を受けた外部機関に委託して測定を行う予定である。積算線量は、現在運用中のTLDの生産終了(令和元年)及びその保守終了(令和8年)のため、外部機関への委託等により測定を行う予定である。</p> <p>このため、外部に委託する場合、委託先により認定を受けた線量計の種類が異なることから、TLD以外の線量計も使用できるよう、線量計の種類(検出素子)を特定しない記載に変更する。</p> <p><u>なお、外部委託先の力量及び線量計の性能等については、技術要件を下部規定に定め、再処理施設品質マネジメントシステムに基づく調達管理プロセスにより現状のTLDによる所内測定と同等又は同等以上の品質を確保する。</u></p>

2. 補正を必要とする理由

個人線量計及び積算線量計に係る記載変更に関して、外部委託先の力量及び線量計の性能等が現状と同等又は同等以上の品質を確保する旨を明確化するため。

以上

東海再処理施設の廃止措置等に係る面談スケジュール(案)

令和5年5月11日  
再処理廃止措置技術開発センター

面談項目	令和5年																				
	4月				5月				6月				7月								
	~7日	~14日	~21日	~28日	~5日	~12日	~19日	~26日	~2日	~9日	~16日	~23日	~30日	~7日	~14日	~21日	~28日				
<b>廃止措置計画変更認可申請に係る事項</b>																					
系統除染等に係る変更認可申請等																		必要に応じて適宜説明			
当面の工程の見直しについて																		必要に応じて適宜説明			
LWTFの計画変更 セメント固化設備及び 硝酸根分解設備の設置 等																		進捗状況を適宜報告			
保全の方針/性能維持施設の見直し						▽11		▽25										必要に応じて適宜説明			
その他																		○TVF保管能力増強に係る 一部補正 ▽12    ▼19    ▼27	▽11 ▽11		
<b>廃止措置の状況</b>																					
ガラス固化処理の進捗状況等																		▽12    ▼27	▽25	進捗状況を適宜報告	
工程洗浄																		▽12    ▼27	▽11    ▼25	進捗状況を適宜報告	

▽:面談 ◇:監視チーム会合